

特別講演

2018年3月28日(水) 11:00～12:00

A会場 [大講義室 (E棟1F)]

特別講演1

座長：影山 幾男 (日本歯科大学)

医療者養成における解剖学教育とは

福島 統 (東京慈恵会医科大学 教育センター)

2018年3月29日(木) 13:35～14:35

A会場 [大講義室 (E棟1F)]

特別講演2

座長：西 真弓 (奈良県立医科大学)

「形態」と「構造」と「機能」

宮脇 敦史 (理化学研究所 脳科学総合研究センター)

2018年3月30日(金) 10:45～11:45

A会場 [大講義室 (E棟1F)]

特別講演3

座長：岡部 正隆 (東京慈恵会医科大学)

フローレス島 (インドネシア) の小型原人が投げかけた3つの謎

海部 陽介 (国立科学博物館 人類研究部)

市民公開講座

2018年3月30日(金) 14:20～16:10

A会場 [大講義室 (E棟1F)]

市民公開講座

ブラックジャックの栄光の苦悩 ～生命を守るための倫理～

座長：小澤 一史（日本医科大学）

講演1

「ヒポクラテスの誓い」から、医の倫理を考える

屋代 隆（自治医科大学医学部 解剖学講座（組織学部門））

講演2

救急医療の決断と躊躇

松本 尚（日本医科大学 救急医学分野、千葉北総病院 救急救命センター長）

ランチョンセミナー

2018年3月28日(水) 12:10～13:10

A会場 [大講義室 (E棟1F)]

男女共同参画推進ランチョンセミナー

座長：徳田 信子（山口大学）

松崎 利行（群馬大学）

差別と闘う

赤松 良子（(公財)日本ユニセフ協会 会長）

2018年3月28日(水) 12:10～13:10

B会場 [大教室 (E棟2F)]

日本医科大学整形外科共催ランチョンセミナー

座長：飯島 典生（国際医療福祉大学）

姿勢異常と人工膝関節置換術

大島 康史（日本医科大学 整形外科）

2018年3月29日(木) 12:25~13:25**A会場 [大講義室 (E棟1F)]****企業ランチョンセミナー (株式会社日立ハイテクノロジーズ)****生物組織観察を助ける最新の電子顕微鏡システムのご紹介**

許斐 麻美 (株式会社日立ハイテクノロジーズ)

2018年3月29日(木) 12:25~13:25**B会場 [大教室 (E棟2F)]****企業ランチョンセミナー (サーモフィッシャーサイエンティフィック)**

座長：葦原 雅道 (サーモフィッシャーサイエンティフィック)

解剖学における電子顕微鏡イメージングの現状と将来展望**Current Status and Future Perspective of Electron Microscopy for Anatomy**

内山 安男 (順天堂大学大学院医学研究科 神経疾患病態構造学講座 特任教授)

2018年3月30日(金) 12:00~13:00**A会場 [大講義室 (E棟1F)]****企業ランチョンセミナー (日本電子株式会社)**

座長：山崎 良樹 (日本電子株式会社)

光と電子のコラボレーション

須賀 三雄 (日本電子株式会社 アプリケーション統括室)

2018年3月30日(金) 12:00~13:00**B会場 [大教室 (E棟2F)]****企業ランチョンセミナー (日本顕微鏡学会 Microscopy 編集委員会)****Microscopyセミナー・電子顕微鏡を用いた研究の魅力**

座長：岡部 繁男 (日本解剖学会理事長、Microscopy副編集長、東京大学)

①電子顕微鏡を用いた研究の魅力

藤吉 好則 (Microscopy編集長、名古屋大学 細胞生理学研究センター 客員教授)

②Microscopy誌の紹介

マシュー・レイン (オックスフォード大学出版局)

日本解剖学会シンポジウム

2018年3月28日(水)

9:00~10:50

A会場 [大講義室 (E棟1F)]

S1 多階層にわたる形態学的アプローチによる神経科学研究—原子レベルから組織レベルまで

座長：仁田 亮 (神戸大学)

岩崎 広英 (東京大学)

1S1-1 X線・クライオ電子顕微鏡による細胞骨格研究と多階層構造解析による神経科学・細胞生物学への展開

○仁田 亮

神戸大・院医・生体構造解剖学

1S1-2 Physiology and pathology of the brain revealed by single molecule dynamics

○Hiroko Bannai^{1,2}, Katsuhiko Mikoshiba²

¹JST, PRESTO, ²Lab. Dev. Neurobiol., RIKEN BSI

1S1-3 クライオ電子線トモグラフィー法による神経細胞系状仮足の3次元形態とその形成メカニズム

○安永 卓生、荒牧 慎二、肥後 智也、高崎 寛子

九州工業大学・大学院情報工学研究院・生命情報工学研究系

1S1-4 Three-dimensional reconstruction of dendritic spines by scanning electron microscopy

○Hirohide Iwasaki^{1,2}, Shinji Tanaka^{1,2}, Shigeo Okabe¹

¹Department of Cellular Neurobiology, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo, ²CREST

1S1-5 三次元電顕(SBF-SEM)で拓く樹状突起スパインの可塑性研究

○永井 裕崇

神戸大・院医・薬理学

1S1-6 Dynamic regulation of spine density in cortical pyramidal neurons

Meng-Tsen Ke¹, ○Takeshi Imai^{1,2}

¹Laboratory for Sensory Circuit Formation, RIKEN Center for Developmental Biology,

²Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University

9:00~10:50

C会場 [511 (B棟5F)]

S2 心臓の臨床最新情報と血管系ダイナミクス研究の方向性

座長：島田 和幸（鹿児島大学・東京医科大学）
佐藤 巖（日本歯科大学）

1S2-1 心臓の静脈系

○鈴木 良地、石澤 章光、周 明、阿部 寛
秋田大学大学院医学系研究科 形態解析学・器官構造学

1S2-2 冠状動脈のCT angiographic study

○山田 稔^{1,3}、山田 祥岳¹、中原 健裕¹、今西 宣晶²、小川 元之³、陣崎 雅弘¹
¹慶應大・放診、²慶應大・解剖、³北里大・解剖

1S2-3 大動脈の画像解剖

○奥田 逸子^{1,2}、秋田 恵一²
¹国際医療福祉大・三田 放診セ、²東京医科大学歯科大・臨解

1S2-4 腫瘍血管正常化を介した腫瘍微小環境のリプログラミングを目指して

○北原 秀治
東京女子医科大学医学部 解剖学・発生生物学講座、ハーバード大学 医学部、
マサチューセッツ総合病院 放射線腫瘍科

1S2-5 比較解剖学的立場から見た血管系とリンパ管系の形成動態

○磯貝 純夫
弘前大学医学部 解剖学講座、岩手医科大学医学部 医学教育学講座

9:00~10:50

D会場 [312 (B棟3F)]

S3 発生過程の細胞集団からみる解剖学

座長：辰巳 徳史（東京慈恵会医科大学）
井関 祥子（東京医科大学歯科大学）

1S3-1 鼓膜は本当に第1咽頭弓と第2咽頭弓の境界に形成されるのか？

○武智 正樹
東京医科大学歯科大学大学院 医歯学総合研究科

1S3-2 Hox codeに基づく細胞死によって形成される脊髄運動神経の頸-上肢境界

○向笠 勝貴、佐久間 千恵、八木沼 洋行
福島県立医科大学医学部 神経解剖・発生学講座

1S3-3 四肢形成過程におけるHox制御機構：手足の形態の差はどのようにして作り出されるのか？

○薬師寺 那由他、Denis Duboule
スイス連邦工科大学ローザンヌ校, 発生ゲノミクスグループ

1S3-4 横隔膜の部位別トランスクリプトーム解析からみる細胞集団の相違性

○辰巳 徳史、久保 優芽佳、鈴木 英明、岡部 正隆
慈恵医大・解剖

9:00~10:50	E会場 [314 (B棟3F)]
------------	------------------

S4 神経回路側枝形成の分子基盤と機能

座長：佐藤 真（大阪大学）

- 1S4-1** Dystrophic endball形成の細胞生物学的基盤
○坂元 一真、門松 健治
名古屋大学大学院医学系研究科 生物化学講座
- 1S4-2** 受容体チロシン脱リン酸化酵素PTPδによるシナプス形成調節
○吉田 知之¹、今井・田端 彩子¹、山形 敦史²、後藤・伊藤 桜子²、城島 知子²、森 寿¹、深井 周也²
¹富山大学大学院 医学薬学研究部 (医学)、²東京大学 分子細胞生物学研究所
- 1S4-3** 脳発生における軸索側枝形成を制御する受容体群の役割について
○猪口 徳一¹、Nguyen Quynh Mai¹、安村 美里¹、吉田 知之²、岡 雄一郎^{1,3}、佐藤 真^{1,3}
¹大阪大学大学院医学系研究科 解剖学講座 (神経機能形態学)、
²富山大学大学院医学薬学研究部 分子神経科学講座、
³大阪大学大学院連合小児発達学研究科 こころの発達神経科学講座
- 1S4-4** 分岐軸索における微小管を介した枝間差の形成機構
○小西 慶幸^{1,2}、葛西 真里菜¹、島田 聡¹、池野 龍輝¹、瀬野 岳史¹
¹福井大・工、²福井大・ライフセ

9:00~10:50	F会場 [316 (B棟3F)]
------------	------------------

S5 鰓弓から顔面発生を考える

座長：時田幸之輔（埼玉医科大学）
竹澤康二郎（日本歯科大学）

- 1S5-1** 頰神経から第一鰓弓を考える
○竹澤 康二郎、影山 幾男
日本歯科大学 新潟生命歯学部
- 1S5-2** 顔面神経と舌咽神経の交通から考察される顔面下部から上頸部の形成過程
○川井 克司
熊本大・院生命科
- 1S5-3** メッケル軟骨の発生・消失から考える顔面発生
○天野 修¹、坂下 英²、坂東 康彦¹、崎山 浩司¹
¹明海大・歯・解剖、²明海大・歯・口外II
- 1S5-4** 進化発生学からみた脊椎動物頸部の構造
○長島 寛、佐藤 昇
新潟大学・院 機能再建医学講座 肉眼解剖学

14 : 30 ~ 16 : 20

A会場 [大講義室 (E棟1F)]

S6 多角的視点から紐解く大脳皮質の発生と機能座長：江角 重行（熊本大学）
山岸 寛（浜松医科大学）**1S6-1** Activity dependent myelin regulation in information processing

○Hiroaki WAKE

Division of System Neuroscience Kobe University of Graduate School of Medicine

1S6-2 時空間制御による大脳皮質ニューロン産生のメカニズム○花嶋 かりな^{1,2,3}¹早大・教育・生物、²早大・理工・生命理工、³理研CDB・大脳皮質発生**1S6-3** 大脳の分化運命決定における背腹軸パターン形成メカニズム再考

○那須 信、江角 重行、玉巻 伸章

熊本大・院医

1S6-4 神経軸索ガイダンス分子FLRT2による神経細胞移動と社会性行動の制御

○山岸 寛

浜松医大・医・器官組織解剖学

1S6-5 ヒト前頭葉神経細胞における体細胞ゲノム変異の検出○文東 美紀^{1,2}、加藤 忠史³、岩本 和也¹¹熊本大院・医・分子脳科学分野、²JSTさきがけ、³理研・BSI・精神疾患動態研究チーム

14 : 30 ~ 16 : 20

D会場 [312 (B棟3F)]

S7 次世代リンパ管研究の最前線座長：下田 浩（弘前大学）
渡部 徹郎（東京医科歯科大学）**1S7-1** ヒトの胸管リンパ流量測定法の開発

○河合 佳子

東北医科薬科大学医学部 生理学教室

1S7-2 リンパ管形成や恒常性維持における転写因子・シグナルネットワークの役割○吉松 康裕¹、稲川 諒彦²、宮崎 秀幹³、山崎 智子³、三嶋 弘一³、赤津 裕一³、伊藤 太智³、宮園 浩平³、渡部 徹郎²¹東京医科歯科大学・院医歯・分子細胞機能、²東京医科歯科大学・院医歯・生化学、³東京医科歯科大学・院医・分子病理**1S7-3** 三次元血管・リンパ管網の生体移植におけるネットワーク形成ダイナミズム○下田 浩^{1,2}、渡邊 誠二¹、成田 大一¹、岡野 大輔²、浅野 義哉²、松崎 典弥³、明石 満⁴¹弘前大・院医・生体構造医科学講座、²弘前大・院医・神経解剖・細胞組織学講座、³大阪大・院工・応用化学専攻、⁴大阪大・生命機能研究科・ビルディングブロックサイエンス講座**1S7-4** 電子顕微鏡によるリンパ浮腫の外科的治療の予後予測○水田 栄樹¹、光嶋 勲²、吉田 周平²¹国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科、²広島大学病院 国際リンパ浮腫治療センター

14:30～16:20**E会場 [314 (B棟3F)]****S8 神経疾患治療の新戦略 ～病態解明から治療まで～**

座長：大滝 博和（昭和大学）

田中 雅樹（京都府立医科大学）

1S8-1 中枢神経障害時における移植骨髄由来間葉系幹細胞とグリア細胞の相互作用の解析

○大滝 博和

昭和大学・医学部・顕微解剖学

1S8-2 脳梗塞と脊髄損傷に対する再生医療－医師主導治験による実用化－

○佐々木 祐典、本望 修

札幌医科大学医学部附属フロンティア医学研究所 神経再生医療学部門

1S8-3 神経細胞間伝播性 α -シヌクレインの分離・同定とその解析○田口 勝敏¹、渡邊 義久²、辻村 敦²、田中 雅樹¹¹京都府立医科大学 解剖学教室・生体構造科学部門、²京都府立医科大学 脳・血管系老化研究センター 基礎老化学部門**1S8-4 オリゴマー仮説に基づいたアルツハイマー病治療薬開発へのアプローチ**

○小野 賢二郎

昭和大学医学部内科学講座 神経内科学部門

2018年3月29日（木）**8:45～10:35****A会場 [大講義室 (E棟1F)]****S9 「見る」を観る ～眼球の解剖と機能の多様性～**

座長：影山 幾男（日本歯科大学）

岡部 正隆（東京慈恵会医科大学）

2S9-1 眼球・眼窩に分布する眼動脈の形態形成と多様性、さらにその臨床的意義

○影山 幾男

日本歯科大学新潟生命歯学部 解剖学第1講座

2S9-2 視空間と身体姿勢

○東山 篤規

立命館大学 総合心理学部

2S9-3 霊長類進化の視点から考えるヒト色覚の多様性の意味

○河村 正二

東京大学・大学院新領域創成科学研究科・先端生命科学専攻・人類進化システム分野

2S9-4 ヒトの色覚の多様性に配慮したカラーユニバーサルデザイン

○岡部 正隆

東京慈恵会医科大学 解剖学講座

8:45～10:35

B会場 [大教室 (E棟2F)]

S10 神経ペプチドによる行動制御研究の最前線

座長：西 真弓 (奈良県立医科大学)
坂本 浩隆 (岡山大学)

- 2S10-1** バソプレシンV1受容体欠損マウスによるバソプレシン作用へのアプローチ
○中村 和昭
国立成育医療研究センター研・薬剤治療
- 2S10-2** 雄の性機能を司る脳-脊髄神経ネットワーク～神経ペプチド回路系に着目して
○坂本 浩隆
岡山大学理学部附属臨海実験所
- 2S10-3** 視床下部新規領域PeFAHのUrocortin3/Enkephalin共発現ニューロンの機能
○堀井 謹子、西 真弓
奈良県立医科大学 第一解剖学教室
- 2S10-4** ファイバーレス光遺伝学を用いた神経活動操作と行動制御
○山中 章弘
名古屋大学 環境医学研究所

8:45～10:35

C会場 [511 (B棟5F)]

S11 生体機能と形態をつなぐ三次元微細構造解析技術の新たな応用

座長：若山 友彦 (熊本大学)
大野 伸彦 (自治医科大学)

- 2S11-1** FIB-SEMトモグラフィーの皮膚臨床課題への挑戦
○太田 啓介¹、力丸 由起子^{1,2}、岡 毅¹、右田 尚²、古賀 憲幸²、平嶋 伸悟¹、中村 桂一郎¹
¹久留米大・医・解剖、²久留米大・医・形成
- 2S11-2** SEM連続断面観察法による精子形成における膜構造の三次元微細構造解析
○若山 友彦¹、大野 伸彦²
¹熊本大学・大学院生命科学研究部・生体微細構築学分野、²自治医科大学・医学部・解剖学講座組織学部門
- 2S11-3** 足細胞の三次元超微形態～正常構造・発生・病態・進化～
○市村 浩一郎、坂井 建雄
順天堂大 解剖学・生体構造科学
- 2S11-4** 脳内軸索-棘シナプス結合の微細構造相関解析とその応用
○深澤 有吾^{1,2,3}、Elhanbaly Ruwaida¹
¹福井大学学術研究院・脳形態機能学領域、²福井大学・ライフサイエンスイノベーションセンター、
³福井大学・子どものこころの発達研究センター

8:45~10:35

D会場 [312 (B棟3F)]

S12 比較解剖学からみた海生哺乳類のかたち

座長：下川 哲哉（愛媛大学）

関谷 伸一（新潟県立看護大学）

2S12-1 カマイルカ交感神経幹の肉眼解剖

○関谷 伸一

新潟県立看護大学 看護学部

2S12-2 脊髄神経からみたカマイルカのかたち

○時田 幸之輔

埼玉医科大・保健医療・理学療法

2S12-3 スナメリの骨盤骨周囲構造に関する比較解剖学的研究

○田島 木綿子、山田 格

国立科学博物館 動物研究部

2S12-4 スナメリの背側正中線に見られる結節について

○栗原 望

宇都宮大学農学部

2S12-5 カマイルカにおける味蕾様構造物の特徴○下川 哲哉¹、鍋加 浩明¹、Khan MSI¹、土居原 拓也¹、脇坂 浩之²、小林 直人³、松田 正司¹¹愛媛大・院医・解剖学発生学、²愛媛県立医療技術大・看護学、³愛媛大・院医・医学教育学**2S12-6 ハクジラ類の胃について**

○山田 格、田島 木綿子

国立科学博物館 動物研究部

8:45~10:35

E会場 [314 (B棟3F)]

S13 体表の進化生物学

座長：重谷 安代（東京慈恵会医科大学）

二階堂雅人（東京工業大学）

2S13-1 タツノオトシゴ類の育児嚢の進化

○川口 眞理

上智大学・理工学部

2S13-2 顆粒層細胞生物学から明らかにする皮膚表皮の適応進化機構

○松井 毅

理化学研究所 統合生命医科学研究センター 皮膚恒常性研究チーム

2S13-3 脊椎動物における温度受容機構の進化：表皮で発現する温度受容体の比較解析○齋藤 茂^{1,2}、齋藤くれあ¹、富永 真琴^{1,2}¹岡崎統合バイオ (生理研)、²総研大・生理**2S13-4 ハリネズミにおける体毛の針化に関わる分子メカニズム**小林 沙織¹、重谷 安代²、岡部 正隆²、○二階堂 雅人¹¹東京工業大学 生命理工学院、²東京慈恵会医科大学 解剖学講座

2018年3月30日 (金)**8:45~10:35****B会場 [大教室 (E棟2F)]****S14 オートファジー研究の今：オルガネラ～細胞～組織～個体**座長：和栗 聡 (福島県立医科大学)
藤本 豊士 (名古屋大学)**3S14-1 pHluorinを用いたオートファジー評価法**○谷田 以誠
順大・医・神経生物**3S14-2 オートファジーにおけるホスファチジルコリン (PC) 供給機構の解析**○小笠原 裕太、内田 岬希、杉本 拓也、村瀬 桜波、藤本 豊士
名古屋大学大学院医学系研究科 分子細胞学分野**3S14-3 オートファジーによる父性オルガネラ選択的分解の分子メカニズム**○佐藤 美由紀、佐藤 健
群馬大学・生体調節研究所**3S14-4 ゼブラフィッシュを用いたオートファジー関連因子群の胚発生期における生理機能の解明**○森下 英晃、水島 昇
東京大学大学院医学系研究科 分子生物学分野**3S14-5 オートファジー関連遺伝子Atg2の生理機能解析**○和栗 聡¹、坂井 俊介²、田村 直輝¹、小松 雅明²
¹福島県立医科大学医学部 解剖組織学講座、²新潟大学大学院医歯学総合研究科 分子遺伝学**8:45~10:35****C会場 [511 (B棟5F)]****S15 脳の発生と発達障害を巡るフロンティア**座長：大隅 典子 (東北大学)
船戸 弘正 (東邦大学・筑波大学)**3S15-1 Paternal aging-induced differential DNA methylation in sperm: possible effects on gene expression and behavior in offspring**○Noriko Osumi
Tohoku University Graduate School of Medicine**3S15-2 Regulation of embryonic and adult neural stem cell fate**○Yukiko Gotoh, Naoya Yuizumi, Yujin Harada, Daichi Kawaguchi
Department of Pharmaceutical Sciences, The University of Tokyo**3S15-3 精神疾患とAUTS2遺伝子**○星野 幹雄、堀 啓
国立精神神経医療研究センター・神経研究所 病態生化学研究部**3S15-4 視床下部の性差とその形成機序**○船戸 弘正
東邦大学 解剖学講座

8:45~10:35**D会場 [312 (B棟3F)]****S16 多様化するがん基礎研究の魅力と将来 ~正常構造の解剖学的理解のもとに~**

座長：上原 範久（九州大学）
三上 剛和（新潟大学）

3S16-1 骨転移癌細胞－破骨細胞間コミュニケーションツールとしてのエクソソームの役割○上原 範久¹、久本 由香里¹、久木田 明子²、久木田 敏夫¹¹九州大・院歯・分子口腔解剖学、²佐賀大・医・微生物学**3S16-2 多能性幹細胞加工製品中に混在する未分化性/造腫瘍性細胞の検出法の開発**

○三浦 巧

国立医薬品食品衛生研究所 再生・細胞医療製品部

3S16-3 走査型イオン伝導顕微鏡による細胞膜表面観察とがん細胞動態解析への応用

○水谷 祐輔、三上 剛和、早津 学、牛木 辰男

新潟大・院歯・顕微解剖学

3S16-4 正常上皮細胞が示す抗腫瘍機能 (EDAC) の解明○梶田 美穂子¹、藤田 恭之²¹東京医科歯科大学 難治疾患研究所 生体防御学分野、²北海道大学 遺伝子病制御研究所 分子腫瘍分野**3S16-5 AIとメタボロームを用いた低侵襲がんスクリーニング方法の開発**

○杉本 昌弘

東京医科大学

8:45~10:35**E会場 [314 (B棟3F)]****S17 脂質ホメオスタシス制御による生体構造・機能と疾患**

座長：後藤 薫（山形大学）
大和田祐二（東北大学）

3S17-1 ジアシलगリセロール代謝不全に起因する脂肪蓄積とインスリンシグナル異常

○中野 知之、後藤 薫

山形大学医学部 解剖学第二

3S17-2 脂質代謝酵素ジアシलगリセロールキナーゼδの骨格筋グルコース代謝と分化における役割とその制御機構○堺 弘道^{1,2}、坂根 郁夫²¹島根大学総合科学研究支援センター 生体情報・RI実験部門、²千葉大・院・理・化**3S17-3 アストロサイトにおける脂肪酸結合蛋白質FABP7の機能解析**

○香川 慶輝、大和田 祐二

東北大学大学院医学系研究科 器官解剖学分野

3S17-4 発達期の多価不飽和脂肪酸摂取不足による統合失調症ハイリスク状態形成メカニズムの検討

○前川 素子、吉川 武男

国立研究開発法人理化学研究所

14:20~16:10

B会場 [大教室 (E棟2F)]

S18 細胞内膜系のダイナミクス

座長：内山 安男（順天堂大学）

3S18-1 ゴルジ-エンドソーム局在型クラスリンアダプターによるEGFRの新規寿命調節機構○植村 武文、和栗 聡
福島医大・医・解剖組織**3S18-2 小胞体を介した細胞内膜系のダイナミクス**○甲賀 大輔¹、渡部 剛¹、中澤 英子²、内山 安男³
¹旭川医大・医・顕微解剖、²日立ハイテク、³順天堂大・院医**3S18-3 軸索におけるミトコンドリアダイナミクスの制御とその役割**○大野 伸彦^{1,2}、屋代 隆¹
¹自治医科大学医学部解剖学講座 組織学部門、²自然科学研究機構生理学研究所 分子神経生理部門**3S18-4 遺伝性痙性対麻痺原因遺伝子、SPG遺伝子群の機能解析 —小胞体形態形成と病態との関連を探る—**高垣 知輝、天川 奈穂、森長 真言、磯部 茉莉、○亀高 諭
名古屋大大学院・院医・リハビリテーション療法学**3S18-5 細胞質DNA応答分子STINGの細胞内膜系による活性制御機構**○田口 友彦
東京大学大学院・薬学系研究科

14:20~16:10

C会場 [511 (B棟5F)]

S19 脳・神経形成のメカニズム：細胞から回路・組織構築まで座長：小川 覚之（東京大学）
竹田 扇（山梨大学）**3S19-1 脳の発達・再生過程における新生ニューロンの移動の足場**○澤本 和延
名古屋市立大学大学院医学研究科 再生医学分野・生理学研究所神経発達・再生機構研究部門**3S19-2 大脳皮質神経細胞による層形成機構**○仲嶋 一範
慶應義塾大学医学部 解剖学教室**3S19-3 海馬体の形態形成**○勝山 裕
滋賀医科大学・解剖学講座**3S19-4 神経形成を支える分子機構 —微小管脱重合機構と神経突起伸長制御—**○小川 覚之¹、西條 慎也³、清水 伸隆³、蔣 緒光^{1,2}、廣川 信隆^{1,2}
¹東京大・院医・細胞生物学解剖学・²分子構造動態病態学、³高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所**3S19-5 Inter-areal collateral branches of layer 2/3 neurons grow more rapidly than intra-areal collateral branches in the mouse neocortex**○Makoto Sato^{1,2}, Yuichiro Oka^{1,2}
¹Department of Anatomy and Neuroscience, Graduated School of Medicine, Osaka University,
²Molecular Brain Science, Division of Developmental Neuroscience, Department of Child Development, United Graduate School of Child Development, Osaka University

14:20~16:10**D会場 [312 (B棟3F)]****S20 聴覚系システムの形態・機能研究の最前線**

座長：堀江 正男（鹿児島大学）
塚野 浩明（新潟大学）

3S20-1 マウス聴覚野における二次聴覚野特異的な扁桃体との双方向結合

○塚野 浩明、澁木 克栄
新潟大・脳研・生理

3S20-2 下丘における音情報の細胞種表現と地図表現

○伊藤 哲史
金沢医科大学医学部 解剖学II

3S20-3 ショウジョウバエ聴覚系の神経解剖学

○上川内 あづさ
名古屋大・院理

3S20-4 聴知覚を生み出す聴覚野の位相同期

○高橋 宏知
東京大学先端科学技術研究センター

3S20-5 計算論的アプローチによる聴覚系の理解

○寺島 裕貴
NTTコミュニケーション科学基礎研究所

14:20~16:10**E会場 [314 (B棟3F)]****S21 脂肪滴研究の新展開**

座長：大崎 雄樹（名古屋大学）
新崎 恒平（東京薬科大学）

3S21-1 肝由来細胞における核内脂肪滴の形成と機能

○大崎 雄樹、ソウティシク カミル、程 晶磊、藤本 豊士
名古屋大学大学院医学系研究科 機能形態学講座 分子細胞学

3S21-2 Syntaxin 17はACSL3の局在と機能を制御することで脂肪滴形成を促進する

○新崎 恒平¹、木村 葉那¹、大崎 雄樹²、多賀谷 光男¹
¹東京薬大・生命、²名古屋大・院医

3S21-3 オートファジーによる脂肪滴の選択的分解が受精卵の発生に及ぼす影響

○塚本 智史
放射線医学総合研究所 生物研究推進課

3S21-4 脂肪滴量制御におけるオートファジーおよびESCRTタンパク質の機能

○奥 公秀、阪井 康能
京都大学大学院 農学研究科

日本解剖学会連携シンポジウム

2018年3月28日(水)

9:00～10:50

B会場 [大教室 (E棟2F)]

JS1 解剖・生理学による生体膜ドメイン研究の新たな展開

座長：阪上 洋行（北里大学）

JS1-1 電顕による膜脂質ドメインの解析

○辻 琢磨、藤本 豊士
名大・院医・分子細胞学

JS1-2 精子における電位依存性ホスファターゼによるイノシトールリン脂質の制御

○河合 喬文¹、宮田 治彦²、中西 広樹³、坂田 宗平^{1,4}、大河内 善史¹、渡辺 雅彦⁵、崎村 建司⁶、佐々木 雄彦^{3,7}、伊川 正人²、岡村 康司^{1,8}
¹大阪大・医・統合生理、²大阪大・微研、³秋田大・生体情報研究センター、⁴大阪医大・生理学、⁵北海道大・院医、⁶新潟大・脳研・細胞神経生物、⁷秋田大・院医、⁸大阪大・生命機能

JS1-3 生体膜マイクロドメインとしての一次線毛とその動態

○池上 浩司^{1,2}、瀬藤 光利¹
¹浜松医大・細胞分子解剖学、²JST・さががけ

JS1-4 血管内皮細胞におけるカベオラを介したメカノトランスダクション

○山本 希美子¹、安藤 譲二²
¹東京大学大学院医学系研究科 システム生理学、²獨協医科大学 医学部医学科 生体医工学

14:30～16:20

C会場 [511 (B棟5F)]

JS2 電顕・光顕の革新的技術で見る組織細胞の複眼的形態学

座長：飯村 忠浩（愛媛大学）
網塚 憲生（北海道大学）

JS2-1 親水環境での電子顕微鏡観察：クライオ透過電顕と大気圧走査電顕

○佐藤 主税¹、杉本 真也²、山澤 徳志子³、佐藤 真理¹、Memtily Nassirhadjy¹
¹産総研・バイオメディカル研究部門・構造生理、²慈恵医大 細菌学、³慈恵医大 分子生理学

JS2-2 ファイバー顕微鏡を用いたin vivo Imagingの現状と可能性 ～組織は体内にあるように～

○沼野 利佳、安東 頼子、松尾 美奈子、木村 尚文
豊橋技術科学大学 環境生命工学系

JS2-3 マルチモード蛍光観察による新規の骨代謝病態機能探索

○飯村 忠浩、李 智媛
愛媛大学プロテオサイエンスセンター (PROS) バイオイメージング部門、
学術支援センター (ADRES) 病態機能解析部門、附属病院人工関節センター、大学院医学系研究科

JS2-4 骨の細胞・組織における微細構造解析 ～FIB-SEM・SIM・STEDによる新規イメージング～

○長谷川 智香、網塚 憲生
北海道大学大学院歯学研究院 硬組織発生生物学教室

日本解剖学会ワークショップ

2018年3月28日(水)

14:30～16:20

B会場 [大教室 (E棟2F)]

WS1 医学生のエートスは変ってしまったのか：
留年問題の深層とこれからの医学教育に求められるもの

座長：竹田 扇 (山梨大学)
小田 賢幸 (山梨大学)

1WS1-1 これからの医学教育にもとめられるもの

○竹田 扇
山梨大学医学部 解剖学講座 細胞生物学教室

1WS1-2 東京大学医学部での留年者・要学習支援学生に対する取り組みについて

○吉川 雅英
東京大学・医学部・生体構造

1WS1-3 日本医科大学における新カリキュラムと留年問題

○小澤 一史
日本医科大学 大学院医学研究科 解剖学・神経生物学分野

1WS1-4 杏林大学医学部における昨今の進級動向と在学生からみた実情及び改善案

○深谷 一勤¹、松村 譲児²
¹杏林大学医学部 学生、²杏林大学医学部 解剖学教室

1WS1-5 本学医学教育の現状～教員と学生の視点から～

奥田 佳介¹、○鶴川 真也²
¹名古屋市立大学・医・5年次、²名古屋市立大学・院医・機能組織学

1WS1-6 解剖学は基礎医学なのか～ゴールの再設定に挑む～

○鈴木 崇根¹、須澤 綾友³、鈴木 都²、松山 善之¹、太田 昌彦¹、菅田 陽太¹、森 千里^{1,2}
¹千葉大院医環境生命医学、²千葉大予防医セ、³千葉大学医学部

1WS1-7 山梨大学における解剖学教育の現状と改善への取り組み

○小田 賢幸¹、社本 憲俊²
¹山梨大・医・解剖構造生物学、²山梨大・医・解剖細胞生物学

1WS1-8 パネルディスカッション

14:30～16:20

F会場 [316 (B棟3F)]

WS2 肉眼解剖学周辺の解剖学教育のあり方
ー特に、組織学・細胞生物学・発生学・神経解剖学教育の視点からー

座長：小池 正人 (順天堂大学)
中村桂一郎 (久留米大学)

1WS2-1 解剖学教育を活性化する～医学教育全般を広く見据えた上で～

○小林 直人
愛媛大学医学部附属総合医学教育センター

- 1WS2-2 水平統合と垂直統合カリキュラムにおける組織学のあり方**
○佐藤 洋一
岩手医科大学 医学教育学講座／解剖学講座
- 1WS2-3 肉眼解剖学から組織学への連続性について**
○佐々木 克典
信州大学学術研究院医学系 組織発生学教室
- 1WS2-4 「組織学」の有りよう**
○岩永 敏彦
北海道大学大学院医学研究院 組織細胞学教室
- 1WS2-5 自発的な組織学実習を目指した「協同学習」の導入とその効果**
○太田 啓介¹、平嶋 伸悟¹、力丸 由起子¹、安永 悟²、中村 桂一郎¹
¹久留米大学医学部 解剖学、²久留米大学文学部 心理学科
- 1WS2-6 パネルディスカッション**

2018年3月29日(木)

8:45～10:35

F会場 [316 (B棟3F)]

WS3 Cadaver Surgical Trainingの現状と課題

座長：松田 正司（愛媛大学）
坂倉 康則（北海道医療大学）

- 2WS3-1 ～行政の立場から～**
○堀岡 伸彦
厚生労働省 医政局 医事課
- 2WS3-2 CST実施5年間を振り返って**
○鍋加 浩明、土居原 拓也、下川 哲哉、松田 正司
愛媛大学大学院医学系研究科 解剖学・発生学講座
- 2WS3-3 CST実施における現状と展望－外科の立場から**
○小林 英司
慶應義塾大学医学部 臓器再生医学寄附講座
- 2WS3-4 CST実施における現状と課題－歯科口腔外科の立場から－**
○柴田 考典¹、平塚博義²、桐田 忠昭³、渋谷 恭之⁴、丹沢 秀樹⁵、佐々木 朗⁶、小林 正治⁷、片倉 朗⁸、宮崎 晃亘²、古郷 幹彦⁹
¹(公社)日本口腔外科学会、²札幌医大・医・口腔外科学、³奈良医大・口腔外科学、⁴名古屋市立大・院医・口腔外科学、⁵千葉大・院医・口腔科学、⁶岡山大・院歯・口腔顎顔面外科学、⁷新潟大・院歯・組織再建口腔外科学、⁸東京歯大・口腔病態外科学、⁹大阪大・院歯・口腔外科学第一
- 2WS3-5 献体を用いた外科手術手技研修の課題：献体団体と解剖学教室の関わり**
○松村 譲児
篤志解剖全国連合会、杏林大学医学部 解剖学教室(肉眼)

2018年3月30日(金)

8:45~10:35

F会場 [316 (B棟3F)]

WS4 形態学と生化学のインターフェイス

座長：本家 孝一（高知大学）

平原 幸恵（関西医科大学）

3WS4-1 EMARS法の膜マイクロドメイン研究への応用

○本家 孝一

高知大学医学部 生化学講座

3WS4-2 リガンド誘導体を用いた受容体検出法の開発

○長谷川 功紀

京都薬科大学 共同利用機器センター

3WS4-3 質量分析イメージング法による低分子化合物の可視化と応用

○平原 幸恵、山田 久夫

関西医科大学・解剖学第一講座

3WS4-4 グルタミン酸受容体をケミカルラベルで可視化する

○清中 茂樹

京都大学大学院 工学研究科

14:20~16:10

F会場 [316 (B棟3F)]

WS5 ブタ胎仔標本を用いた解剖学の教育と研究：その意義と可能性

座長：小島 龍平（埼玉医科大学）

関谷 伸一（新潟県立看護大学）

3WS5-1 ブタ胎仔標本を用いた解剖学の教育と研究，その意義と可能性

○小島 龍平、時田 幸之輔

埼玉医科大学保健医療学部 理学療法学科

3WS5-2 ブタ胎仔を用いた解剖学教育事始め

○田口 明子

北里大学医療衛生学部 解剖組織学

3WS5-3 食道の背側を走行し大動脈弓の最終枝として分岐する右鎖骨下動脈 一 個体変異の視点から○吉原 未来¹、小島 龍平²、時田 幸之輔²¹医療法人啓仁会 所沢ロイヤル病院リハビリテーション科、²埼玉医大・保健・理学療法**3WS5-4 ブタ胎仔の構造から考える胸鎖乳突筋と支配神経の関係**○布施 裕子¹、時田 幸之輔²、小島 龍平²¹医療法人敬愛会 リハビリテーション天草病院、²埼玉医科大学保健医療学部 理学療法学科**3WS5-5 前肢-体幹移行領域の末梢神経の動態 一 進化の観点から**

○緑川 沙織、時田 幸之輔、小島 龍平

埼玉医科大学保健医療学部 理学療法学科

3WS5-6 横隔神経欠損例 一 先天形態異常の視点から

○関谷 伸一

新潟県立看護大学 看護学部

3WS5-7 総合討論

学生セッション

2018年3月28日(水)

□ B会場 [大教室 (E棟2F)]

16:30~18:00 組織細胞

座長：齋野 朝幸 (岩手医科大学)
野田 泰子 (自治医科大学)

演題番号	発表者名	演題名
1STpmB-1	三毛門和彦	線維芽細胞由来の血管新生
1STpmB-2	河邊 良枝	Multiplex staining法を用いた脳梁内数珠状グリア細胞の免疫組織化学的解析
1STpmB-3	竹本 正人	ラットの唾液腺と涙腺における塩素チャンネルTMEM16AとCFTRの分布
1STpmB-4	木目 龍大	ヒストン脱メチル化酵素Jmjd3は転写因子Runx2とOsterixを介して骨芽細胞分化を制御する
1STpmB-5	柴野 彩花	マウス創傷治癒過程における間質細胞の役割
1STpmB-6	村岡 幹夫	脾がんにおける脾星細胞の出現と組織形成に関する検討
1STpmB-7	加藤 歩	虚血周皮細胞の細胞接着分子の発現プロファイリング
1STpmB-8	社本 憲俊	運動繊毛に局在する新規分子Ttc18の解析
1STpmB-9	中井 紀	蛍光偏光顕微鏡観察のためのアクチンプローブPANDIAの改良

□ C会場 [511 (B棟5F)]

16:30~18:00 神経系1

座長：武井 陽介 (筑波大学)
西 真弓 (奈良県立医科大学)

演題番号	発表者名	演題名
1STpmC-1	増田 康隆	海馬神経細胞スパインにおけるcortactinの機能解析
1STpmC-2	當銘 幸貴	ミオシンIdは樹状突起スパインに局在するモータータンパク質である
1STpmC-3	谷口 実帆	ラット後根神経節の発生時におけるプロサボシンと受容体の発現変化
1STpmC-4	一瀬 綾花	アルツハイマー病におけるリン酸化MARCKSの局在の観察
1STpmC-5	岩崎 奏子	海馬神経細胞樹状突起におけるVASPの機能解析
1STpmC-6	小松 大樹	興奮性・抑制性ニューロンにおける転写因子Smad1の機能・動態解析
1STpmC-7	佐藤 航士	発生期における後方中隔核ニューロンの移動様式と移動制御の解析
1STpmC-8	小山 夏輝	Unc5Dノックアウトマウスにおける生体脳神経新生について
1STpmC-9	Debabrata Hazra	Optogenetic modulation of the neural oscillation in the mouse medial prefrontal cortex

□ D会場 [312 (B棟3F)]

16:30~17:40 神経系2

座長：中田 隆夫 (東京医科歯科大学)
福島菜奈恵 (信州大学)

演題番号	発表者名	演題名
1STpmD-1	大穂 雄太	GT1-7細胞におけるサイトカイン受容体の発現について
1STpmD-2	青木 結香	神経筋接合部形成における神経細胞活動依存性の検討
1STpmD-3	福田 裕太	海馬分散培養における有芯小胞の放出の解析

1STpmD-4	張 琢成	海馬錐体細胞へ投射する軸索切断後のシナプス後部変化のライブイメージング
1STpmD-5	和田 早織	脳梗塞急性期における胆汁酸生成
1STpmD-6	南平 眞理	統計学的手法を用いたラット脳の脂質分子分布のクラスタリング
1STpmD-7	石津 啓介	ラット脳における脂質のフーリエ変換イオンサイクロトン共鳴装置を用いた高質量分解能イメージング

□ E会場 [314 (B棟3F)]

16:30~17:40 モデル動物

座長：船越 健悟（横浜市立大学）
向後 晶子（群馬大学）

演題番号	発表者名	演題名
1STpmE-1	栗山 桃奈	単純性表皮水疱症モデルとしての新規 <i>Dystonin/Bpag1</i> 遺伝子変異マウスの解析
1STpmE-2	降旗 敏熙	<i>Dystonin</i> 遺伝子変異マウスにおける腎病変の組織学的解析
1STpmE-3	加藤 佑啓	閉塞性睡眠時無呼吸症候群病態解析のための無意識下間歇的気道閉塞モデルの確立
1STpmE-4	宮下 郁苗	脊髄損傷ラットへのコンドロイチナーゼABC投与による損傷部とペリニューロナルネットへの影響
1STpmE-5	赤池 隆	幼若期脊髄損傷モデルラットにおける一次知覚線維とペリニューロナルネットの解析
1STpmE-6	小澤 徹	母子分離が破綻させる内側前頭前皮質の興奮/抑制バランス
1STpmE-7	蜂谷奈都子	マウスにおける胎児期受動喫煙が摂食、情動行動に及ぼす影響

□ F会場 [316 (B棟3F)]

16:30~17:40 肉眼解剖1

座長：池田やよい（愛知学院大学）
永島 雅文（埼玉医科大学）

演題番号	発表者名	演題名
1STpmF-1	大友 菜摘	前十字靭帯に関する肉眼解剖学的検討 ～前十字靭帯と骨格の形態的関連性について～
1STpmF-2	恒川 礼奈	大殿筋と連結を有する大腿二頭筋過剰頭の一例 - 起始部および神経支配の観点から -
1STpmF-3	鈴木隆太郎	三角筋の血管分布に関する研究
1STpmF-4	和智 圭史	腓腹筋内側頭と膝窩動脈の位置関係と膝窩動脈捕捉症候群発生の関連性について
1STpmF-5	式場 智史	腹腔腸間膜動脈幹の一例
1STpmF-6	伊藤 篤志	Kommerell憩室を伴った右鎖骨下動脈起始異常の症例について
1STpmF-7	藤木 真梨	重複下大静脈2例の比較

□ G会場 [414 (B棟4F)]

16:30~17:40 肉眼解剖2・人類学

座長：影山 幾男（日本歯科大学）
平田 和明（聖マリアンナ医科大学）

演題番号	発表者名	演題名
1STpmG-1	川上 和宏	左肺気管支分岐様式に関する考察
1STpmG-2	長谷川広大	完全三葉を呈した左肺の気管支立体構造解析
1STpmG-3	増山 龍黄	甲状腺峡部欠損の一例
1STpmG-4	森田 一真	縦隔腫瘍の症例報告
1STpmG-5	甲斐 陽介	臨床解剖に使用のご遺体の固定法と保存法の検討
1STpmG-6	飯野 綾香	鎌倉市出土の中世人骨の齧蝕に関する古病理学的研究
1STpmG-7	小川 貴大	エナメル質減形成から探る縄文・古墳・江戸時代の子供の健康状態

□ H会場 [416 (B棟4F)]

16:30～17:40 比較解剖学

座長：小野 勝彦（京都府立医科大学）

長瀬 美樹（杏林大学）

演題番号	発表者名	演題名
1STpmH-1	吉澤 瞳子	四足哺乳浅殿筋支配神経から考察するヒト大殿筋の形態的意義
1STpmH-2	河野 桂	カメ腕神経叢の観察
1STpmH-3	木山こなつ	ウシガエルの大動脈弓の観察
1STpmH-4	渕上菜々子	ブタ胎仔の腹部消化管の立体配置
1STpmH-5	栗田 菜花	マウスとニワトリ間での、視神経オリゴデンドロサイトの起源の違いはなぜ生じるか
1STpmH-6	大越 魁	ラット気管における刷子細胞の免疫組織化学的特徴
1STpmH-7	宮木 貴之	十脚甲殻類におけるネフロサイトの超微立体構造
1STpmH-8	坂本 雅貴	外側大腿皮神経起始分節と腰神経叢構成分節の関係

一般演題（口演）

2018年3月28日（水）

□ G会場 [414 (B棟4F)]

9:00～10:40 肉眼解剖1

座長：佐藤 巖（日本歯科大学）
本多 祥子（東京女子医科大学）

演題番号	発表者名	演題名
10amG-1	横田 紘季	Colles骨折における効果的な手関節固定肢位の検証 －機能解剖学的研究およびコンピュータシミュレーション技術の応用－
10amG-2	大塚 嘉久	実臨床における腰椎形態学（椎体・椎間板の年齢別・性別分析）
10amG-3	徳田 仁志	解剖体を用いた運動器領域における超音波画像の同定検証
10amG-4	小俣 純一	新たな脊柱起立筋に対する筋持久力評価の検証
10amG-5	高橋 亮吾	寛骨臼関節唇と腸腰筋の位置関係について
10amG-6	岡崎 健治	胸鎖乳突筋と僧帽筋が欠損した2例
10amG-7	松田 和郎	静脈洞交会の分岐様式と臨床的意義
10amG-8	荒川 高光	右心房内結節間伝導路の観察

14:30～16:00 肉眼解剖2

座長：大島 勇人（新潟大学）
野中 直子（昭和大学）

演題番号	発表者名	演題名
10pmG-9	木賀田哲人	ウサギ雌性生殖器への動脈分布
10pmG-10	本間 智	右側大動脈弓に左鎖骨下動脈起始部離断を伴う一例
10pmG-11	Nabil Eid	Bilateral agenesis of facial artery: A rare case report
10pmG-12	河田 晋一	顔面部・頸部におけるリンパ流の局所解剖学的再検
10pmG-13	岩永 譲	眼窩下神経内側鼻枝の臨床解剖学的研究
10pmG-14	坂本裕次郎	外舌筋との立体位置関係からみた舌下神経舌筋枝の特徴
10pmG-15	高見 寿子	頬筋とM. malarisが他の口裂周囲筋へ及ぼす影響

□ H会場 [416 (B棟4F)]

9:00～10:40 神経系1

座長：佐藤 二美（東邦大学）
上条 桂樹（東北医科薬科大学）

演題番号	発表者名	演題名
10amH-1	石原 義久	背側海馬台と腹側海馬台における内部構造の比較研究
10amH-2	Matsuo Matsushita	Cerebellar cortical projections from the upper lumbar segments in the rat, as studied by anterograde labeling
10amH-3	重松 直樹	マウス1次体性感覚野におけるバレル局在型パルブアルブミン陽性ニューロンに対する 視床－皮質間入力の分布様式
10amH-4	宮本 雄太	マウス線条体の亜区分と大脳皮質間における神経連絡の関係
10amH-5	緒方 茂	マウス線条体におけるSMI-32陽性大型ニューロンと陽性ドメインの形態学的特性
10amH-6	山本 由似	脂肪酸結合蛋白質FABP3による介在ニューロンのエピゲノム調節機構

- 10amH-7 鍋加 浩明 カイニン酸投与モデルにおける神経栄養因子プロサボシンの軸索輸送
 10amH-8 仙波恵美子 慢性痛に対し運動療法が奏効する脳メカニズムの解析：脳報酬系の関与について

14:30~16:10 神経系2

座長：石 龍徳（東京医科大学）
 岩田 衣世（日本医科大学）

- | 演題番号 | 発表者名 | 演題名 |
|----------|--------------------|--|
| 10pmH-9 | 佐藤 文彦 | 咀嚼筋紡錘の感覚を伝達する視床-島皮質路 |
| 10pmH-10 | Yoshiaki Shinohara | Left-right asymmetry of the rodent hippocampal synapses and its implications for functional laterality of the hippocampus. |
| 10pmH-11 | 萩原 明 | 小脳・神経回路の形成におけるシナプス前終末タンパク質の形態学的機能解析 |
| 10pmH-12 | 服部 祐季 | 胎生期ミクログリアの時期依存的な分布変化・動態とその意義 |
| 10pmH-13 | Kyoji Ohyama | pSmad3 expression in a subpopulation of neural stem/progenitor cells in mouse dentate gyrus from embryo to adult |
| 10pmH-14 | 渡辺 啓介 | 恐怖・不安行動に関わる後方中隔核の新たな産生領域 |
| 10pmH-15 | 渡邊 裕二 | 発生中の視蓋浅層を接線方向に拡散する神経細胞移動のダイナミズム |
| 10pmH-16 | Yuko Gonda | Intracellular mechanisms that establish apical dendrite in neocortical pyramidal neurons |

2018年3月29日（木）

□ B会場 [大教室 (E棟2F)]

16:00~16:50 神経病態・損傷

座長：北田 容章（東北大学）
 重谷 安代（東京慈恵会医科大学）

- | 演題番号 | 発表者名 | 演題名 |
|---------|------------------------|--|
| 20pmB-1 | Lucila Emiko Tsugiyama | Disrupted auditory sensitivity in thalidomide exposed autism rat model |
| 20pmB-2 | Makoto Kondo | A novel 5HT3 receptor-IGF1 mechanism distinct from SSRI-induced antidepressant effects |
| 20pmB-3 | Ken-ichiro Kubo | Improvement of cognitive deficits observed in a mouse model of extremely preterm infants with brain injuries |
| 20pmB-4 | Ryo Kimura | Epigenome-wide association study of Williams syndrome |

□ C会場 [511 (B棟5F)]

16:00~16:50 肝臓・脂肪

座長：藤倉 義久（大分大学）
 池田 一雄（大阪市立大学）

- | 演題番号 | 発表者名 | 演題名 |
|---------|------|----------------------------------|
| 20pmC-1 | 董 曉敏 | 心臓周囲脂肪組織におけるUCP1蛋白質の分布と疾患の関連について |

2OpmC-2	千葉 政一	腸間膜脂肪の新規な臓器特性：臨床応用を目指した皮下脂肪との機能差の解明
2OpmC-3	松原 勤	ヒト肝星細胞における老化関連分泌因子の遺伝子発現解析
2OpmC-4	宇留島隼人	肝星細胞のspineを介した肝細胞との接着の意義

□ D会場 [312 (B棟3F)]

16:00~16:50 口腔

座長：加藤 彰子（愛知学院大学）
佐藤 哲二（鶴見大学）

演題番号	発表者名	演題名
2OpmD-1	加藤 彰子	マイクロフォーカスX線CTを用いた肥大セメント質のHA含有量の解析
2OpmD-2	井上 孝二	口腔における弾性線維系の発達と地域差
2OpmD-3	清水 一彦	マウス舌創傷部位に出現するpodoplanin陽性細胞の正体と機能
2OpmD-4	清野 雄多	Sox2免疫組織化学と組織連続切片三次元構築法によるモルモット臼歯apical budの観察

□ E会場 [314 (B棟3F)]

16:00~16:40 末梢神経

座長：山田 久夫（関西医科大学）
佐藤 昇（新潟大学）

演題番号	発表者名	演題名
2OpmE-1	若槻 華子	末梢神経移行術後の神経回路再編
2OpmE-2	藏本 博史	ラット食道内在性ニューロンの役割について
2OpmE-3	小池 太郎	CLEM Array tomographyを用いた後根神経節におけるグリア細胞の解析

□ F会場 [316 (B棟3F)]

16:00~17:00 発生

座長：岡 敦子（日本医科大学）
易 勤（首都大学東京）

演題番号	発表者名	演題名
2OpmF-1	笹川 健吾	Remak神経節の発生と細胞死
2OpmF-2	山本 将仁	ヒト胎生期における耳神経節と翼口蓋神経節に関する発生形態学的研究
2OpmF-3	藤原 基	胎児ラットにおける上腕二頭筋腱と付着部の形態学的変化について
2OpmF-4	東島沙弥佳	ヒト胚発生過程における尾部退縮過程の解明
2OpmF-5	藤本 健太	アフリカツメガエル小腸におけるヒアルロン酸シグナルの幹細胞ニッチ形成に果たす役割

□ G会場 [414 (B棟4F)]

8:45~10:35 解剖学教育・技術

座長：辰巳 治之（札幌医科大学）
豊嶋（青山）典世（宮崎大学）

演題番号	発表者名	演題名
2OamG-1	辰巳 治之	解剖学教室の社会貢献としての市民参加型医療実現の可能性
2OamG-2	新見 隆彦	Active-Learningシステムによる細胞組織学の双方向自学・自習環境構築の試み
2OamG-3	高沖 英二	組織学実習における双方向マルチスケール知識マッピングシステム (KOSMAP) の活用 ～次世代バーチャルスライドシステムによる解剖学教育の効率化

20amG-4	豊嶋(青山) 典世	ホルマリン代替固定液・グリオキサールの長期使用経験
20amG-5	渡部 功一	久留米大学医学部における系統解剖学実習の変遷
20amG-6	新井 雄太	解剖学教育(講義・実習)に関する一考察 -改善点を踏まえて
20amG-7	千葉 正司	相馬の古内裏(歌川国芳作)の胸郭を考える

16:00~17:00 骨・軟骨

座長：阿部 伸一（東京歯科大学）

徳田 信子（山口大学）

演題番号	発表者名	演題名
20pmG-8	坂東 康彦	FABP5-KOマウスにおけるseptoclastの形態変化とPPARサブタイプの局在
20pmG-9	真喜志佐奈子	Direct osteogenesis is promoted by Osteopontin protein coated on the implant surface.
20pmG-10	高橋 将人	マウス下顎頭軟骨発生過程におけるMMPsおよびTIMPsの遺伝子発現パターンに関する研究
20pmG-11	明石 英雄	Alu配列を標的とした定量PCR法による古人骨由来ヒトゲノムDNAの高感度検出法の開発
20pmG-12	小高 研人	デジタルファブリケーションを用いた顎骨模型の三次元的精度検証

□ H会場 [416 (B棟4F)]

8:45~10:15 免疫系

座長：吉田 淑子（富山大学）

近藤 洋一（大阪医科大学）

演題番号	発表者名	演題名
20amH-1	上田 祐司	再循環リンパ球による腸の迅速な免疫監視： パイエル板 高内皮細静脈の特殊性とその意義
20amH-2	尾之内高慶	光・電子相関顕微鏡法によるNETsとフィブリンの微細構造の解明
20amH-3	久富 理	T細胞分化過程における絨毛関連分子の機能解析
20amH-4	木村 俊介	呼吸上皮におけるMicrofold細胞の性状解析とその基礎研究への応用
20amH-5	岡部 素典	ハイパードライヒト乾燥羊膜（HD羊膜）の安全性および生体内での分解について
20amH-6	柴田 雅朗	Crude α -MangostinによるApoE-KOマウスの動脈硬化発症に対する抑制効果

16:00~16:50 腫瘍

座長：江崎 太一（東京女子医科大学）

竹田 扇（山梨大学）

演題番号	発表者名	演題名
20pmH-7	Maobi Zhu	Estrogen promotes the multiciliogenesis of fallopian tube epithelial cells through estrogen receptor β
20pmH-8	江崎 太一	アジュバント誘導性リンパ管腫における腫瘍形成機構
20pmH-9	青木 武生	放射線照射によって内在化する腫瘍細胞EGF受容体内在化機構に関わる蛋白質に関する研究
20pmH-10	吉田 淑子	子宮内膜癌組織に存在するCD133+CXCR4+細胞の性質

2018年3月30日(金)

□ G会場 [414 (B棟4F)]

8:45~10:15 受容器・内分泌

座長：大内 淑代（岡山大学）
藤原 研（自治医科大学）

演題番号	発表者名	演題名
3OamG-1	佐藤 恵太	小型魚類における光受容タンパク質Opn3及びそのホモログtmtオプシンの組織局在
3OamG-2	江藤みちる	神経ペプチド“マンセリン”は頸動脈小体に局在する
3OamG-3	藤田 直人	OLETFラットの病期の進行に伴う骨格筋内毛細血管密度の変化
3OamG-4	小林 純子	マウスの脳下垂体における濾胞-星状細胞特異的なgalectin-3の局在とその発現制御
3OamG-5	堀口幸太郎	ラット下垂体前葉のSox2を発現するS100β陽性細胞の単離
3OamG-6	西村 渉	マウス成熟β細胞の可視化による構造・機能解析

14:20~16:10 細胞生物学

座長：田中 雅樹（京都府立医科大学）
城戸 瑞穂（佐賀大学）

演題番号	発表者名	演題名
3OamG-7	臼倉 治郎	インフルエンザ Aウイルス (IAV) の感染、出芽過程のイメージング： AFM live cell imaging、freeze-etching EM、cryo-EMによる研究
3OpmG-8	板東 良雄	オリゴデンドロサイトにおける小胞体ストレス応答
3OpmG-9	城戸 瑞穂	温度感受性イオンチャネルによる温度依存性の細胞間接着機構
3OpmG-10	原田 智紀	三次元培養法における白血病細胞の動態
3OpmG-11	谷田 任司	転写共役因子PGCvfの核移行と乳酸ストレス応答
3OpmG-12	高橋 将文	Six4/Six5二重遺伝子変異マウスを用いた臍帯ヘルニア発症機序の解析
3OpmG-13	堀川 誠	TOF-SIMSによるCOS-7細胞内の脂肪酸分子分布の解析

一般演題（ポスター）

2018年3月28日（水） 13:10~14:30

□ ポスター会場〔体育館（A棟2F）〕

細胞生物学（細胞生物学）

演題番号	発表者名	演題名
1P-001	岩野 智彦	一次繊毛長制御に関わるRab8結合タンパク質の機能解析
1P-002	成田 啓之	新規繊毛関連遺伝子Hoatzinの機能解析
1P-003	毛利 一成	新規蛍光相関分光法による蛍光分子成熟度とキネシンアイソフォームの分子間相互作用の解明
1P-004	田中 秀幸	新規ミオシン調節機構の形態学的解析
1P-005	上条 桂樹	哺乳動物細胞収縮環の形成メカニズム
1P-006	早津 学	細胞分裂における核膜および染色体の微細構造変化 - 超薄連続切片による三次元解析 -
1P-007	荒井 律子	鉄キレート剤deferiprone誘導マイトファジーにおける隔離膜形成過程の微細形態解析
1P-008	江上 洋平	Rit1 GTPaseはFcγレセプター介在性のファゴゾーム形成を制御する
1P-009	角田宗一郎	3D-CLEM analysis of autophagy-related structures
1P-010	東海林 悠	グルコース欠乏負荷条件下におけるζ型ジアシルグリセロールキナーゼの機能解析
1P-011	田中 俊昭	DGKzeta結合蛋白NAP1-like proteinsによるp53アセチル化制御を介した細胞周期およびアポトーシス制御機構の解析
1P-012	濱田 理人	<i>Mafb</i> 欠損マウスにおけるマクロファージのアポトーシス細胞貪食機構の破綻
1P-013	林 弘之	創傷治癒過程におけるアポトーシスとCD68発現マクロファージ
1P-014	吉村信一郎	新規Rab11結合タンパク質の解析
1P-015	川合 克久	RAW264細胞内におけるRab35の局在化機構の解析
1P-016	Yuki Kobayashi	Role of a mammalian histone H3K4me3 methyltransferase Kmt2b for spermatogonial stem cell differentiation and migration
1P-017	Shin-ichi Tomizawa	Role and priming activity of Kmt2b for the spermatogonial stem cell epigenome
1P-018	三沢 彩	ヒト骨芽細胞様骨肉腫細胞における <i>HOTAIR</i> による <i>ALPL</i> のエピジェネティックな制御機構の解析
1P-019	池田 一穂	TALE蛋白質の新規構築法と応用
1P-020	豊野 孝	ゲノム編集法を用いたマウスアミノ酸受容体T1R1遺伝子の転写調節における転写因子Tbx3の機能解析
1P-021	Vitalii Lytnev	Plasma membrane disruption using the piezo system and study for the repair functions.
1P-022	Kamil Soltysik	Nuclear lipid droplets in hepatocytes originate from lipoprotein precursors in the ER lumen
1P-023	小林 祐太	NDUFS4欠損マウスにおける顎下腺・副腎の形態異常とステロイド合成障害
1P-024	澤 智華	細胞外核酸の細胞障害性に対する検討
1P-025	柴田 泰宏	浸透圧変化がASIC4の電流に与える影響
1P-026	鮎川 友紀	平面内細胞極性を司る新規調節機構の解析
1P-027	尾之上さくら	食品添加物の頻回投与によるヒト小児由来神経芽細胞腫細胞への影響

組織細胞 (発生)

演題番号	発表者名	演題名
1P-028	鈴木 礼子	舌骨発生過程の可視化モデルの構築 ～潜在的な摂食・嚥下障害のリスク管理を目指して～
1P-029	大津 圭史	組織内酸素濃度応答性RhoA-Sox2シグナルによるエナメル上皮幹細胞制御
1P-030	年森 清隆	卵子に進入した精子頭部の脱凝集と鞭毛の卵子内進入時期の再検討：体内受精の解析
1P-031	谷井 一郎	ケモカインCCL2のマウス精子に対する誘引性
1P-032	馴松 麻悠	心外膜形成前の胚心筋凍結傷害モデルの修復過程
1P-033	山岸 敏之	ニワトリ胚心内膜床形成でおこる内皮-間葉形質転換でのMsx1の役割
1P-034	井上龍太郎	MALDI-TOFを用いたポリプテルス側線感丘形成予定表皮の網羅的分子解析
1P-035	林 徹	胎仔マウス顎下腺の発生における脱メチル化制御機構
1P-036	高野 和敬	原腸胚形成における胚細胞の自律的な運動のしくみとその役割
1P-037	土生田宗憲	ゲノム編集Fgf10モザイク変異体の組織学的解析
1P-038	小林 大介	腸管閉鎖を示すメダカ突然変異体の解析
1P-039	木村 智子	胎生期低栄養ストレスと閉経後高度肥満ならびに非アルコール性脂肪性肝疾患の関連
1P-040	北田 容章	低温培養の両生類培養細胞における部位特異的遺伝子組換えの効率検討
1P-041	板東 哲哉	再生モデル昆虫ではToll様受容体が器官再生を促進する

組織細胞 (癌・腫瘍)

演題番号	発表者名	演題名
1P-042	黄 美貴	イヌ皮膚肥満細胞腫における血管内皮増殖因子およびその受容体の発現
1P-043	野口 隼矢	イヌ乳腺腫瘍におけるTumor Endthelial Marker 8 (TEM8) の発現に関する研究
1P-044	Yuko Ito	Inoculated mouse mammary carcinomas secrete extracellular vesicles. - Ultrastructural study -
1P-045	追切 裕江	人工ヒト腹膜組織を用いた、Carbonyl reductase 1による卵巢癌腹膜播種抑制効果の形態学的解析
1P-046	中野 洋輔	マウス脳におけるグリオーマ進展過程のミクログリアのサブタイプ解析
1P-047	藤田 恵子	ヒト肝芽腫細胞における細胞膜ナノチューブの形成
1P-048	山口 優也	新規水溶性リンボルフィリン錯体を用いた光線力学療法による胆道癌細胞への抗腫瘍効果の検討
1P-049	崎山 浩司	High mobility group box 1 (HMGB1) と筋の再生との関係
1P-050	溝田 知香	ポリメトキシフラボンによるWnt/ β -カテニン経路の制御
1P-051	山岸 直子	プロトンポンプ阻害剤はシスプラチンによるがん細胞障害を増強する
1P-052	吉岡 正浩	次世代シーケンサーによるヒト胆嚢癌のRNA-seq解析：miRNA-mRNA解析
1P-053	吉村健太郎	リピドミクスを基盤とした大腸がん診断システムの開発と病態解明
1P-054	Rui-Cheng Ji	The potential role of simvastatin in tumor lymphangiogenesis
1P-055	田中 義久	低分子キナーゼ活性化剤CMB-236の癌細胞に及ぼす生理活性および細胞死の解析
1P-056	酒井 貴恵	Importin発現様式異常が構築するOncogenic核輸送システムの解明

神経 (神経疾患・病態モデル)

演題番号	発表者名	演題名
1P-057	井上由理子	β -アミロイド大量発現マウスを用いたMn-MRI法によるアルツハイマー病の病因と病気の進行度の解析
1P-058	加藤 智子	アルツハイマー病患者における脳ニューロン特異的な α 1-chimaerinの発現
1P-059	後藤 哲哉	三叉神経中脳路核と青斑核の神経病変はアルツハイマー病の進行に関与する
1P-060	猫沖-町田陽子	ハンチントン病におけるDISC1共凝集によるPDE4の調整不全

1P-061	横田 睦美	PARK2 iPS細胞を用いたパーキンソン病におけるドーパミン神経特異的病態発症機構の解明
1P-062	吉川 雅朗	ALSモデルマウスを用いた感覚ニューロンの解析
1P-063	五十嵐恵介	髄鞘形成不全マウスにおけるミクログリア分布及び形態の解析
1P-064	Juan Alejandro Oliva Trejo	Dissecting autophagosome formation in the axon through analysis of Atg9A and LC3 monitoring
1P-065	福島菜奈恵	アセチル-L-カルニチンによる再生線維の髄鞘化促進
1P-066	Kenichi Nagata	Conditional targeting of DINE using CRISPR/Cas9 technology in mice
1P-067	遠藤のぞみ	集団飼育環境における自閉症モデルマウスの行動解析
1P-068	佐々木哲也	胎生期バルプロ酸曝露によるASDモデルマウスセットの作成と大脳皮質シナプスの異常
1P-069	久岡 朋子	シナプス形成期の脳におけるKirrel3の発現とその欠損マウスにおける発達期のコミュニケーション異常
1P-070	首藤 文洋	Poly (I:C) による免疫活性化母体から産まれたマウスでのセロトニン作動性神経投射
1P-071	日野 広大	胎生期低栄養ストレス下での過剰葉酸曝露は生後に抗不安様行動を引き起こす
1P-072	大河原 剛	妊娠中のウイルス感染のhistoryは、生後の細菌感染の重症度に影響する
1P-073	宮崎 育子	妊娠・授乳期におけるエポキシ樹脂曝露の新生仔マウス脳への影響
1P-074	吉岡 望	末梢神経系特異的なDystonin KOマウスを用いた遺伝性ニューロパチーの病態解析
1P-075	大道 裕介	ラットにおける後肢不動後の自発痛関連行動と脱毛は酸化ストレスに起因する
1P-076	水谷 謙明	脳梗塞ラットにおける訓練効果と脳内セロトニンの役割
1P-077	兼清 健志	脊髄損傷モデルラットに対する骨髄間質細胞培養上清の効果
1P-078	大籠 友博	統合失調症モデルマウスの海馬グリア細胞に対する植物由来エストロゲン類縁体の作用

神経 (間脳)

演題番号	発表者名	演題名
1P-079	田中健二郎	幼若期の隔離環境が社会行動とオキシトシン産生細胞の活動レベルに及ぼす影響
1P-080	松田 賢一	視床下部矢状核における雌性・雄性行動に伴うc-Fos発現誘導
1P-081	Mir Rubayet Jahan	Species differences in AR expression with some newly identified AR-immunoreactive nuclei in MPO/AH areas of adult rodent brain
1P-082	Kosei Yonezawa	Immunohistochemical relationship of HOM cells with GnRH-expressing neurons during pre- and neonatal stages in mouse.
1P-083	趙 東威	視床下部室傍核へのキスペプチンとニューロキニンBの入力 ～オキシトシンニューロンおよびTRHニューロンにおける受容体発現の検証
1P-084	中尾 仁彦	レプチン受容体異常を有する雌ラットのgalanin-like peptide投与による視床下部キスペプチンニューロンの発現解析
1P-085	小森 忠祐	絶食時の視床下部摂食調節機構におけるFGF23/ α Klotho系の機能
1P-086	Sonny Bovee	The effect of neuropeptide Y on food intake regulation in the dorsomedial hypothalamus using optogenetics
1P-087	山田 俊児	偽型狂犬病ウイルスを用いた視床下部背内側核のNPY神経に対する投射神経の探索
1P-088	Yosuke Arima	Lateral parabrachial neurons innervate orexin-containing hypothalamic neurons projecting to the locus coeruleus and dorsal raphe in the rat
1P-089	田中 進	PLAGL1/ZAC1によるオレキシン転写制御
1P-090	山口 剛	A11領域内ドーパミン作動性神経細胞の調節機構
1P-091	森田・竹村晶子	脳弓下器官のIL-1 β 産生における血管周囲マクロファージ様細胞の役割
1P-092	恒岡 洋右	マウス内側視索前野における神経ペプチドmRNA発現と性的二型

神経 (グリア細胞)

演題番号	発表者名	演題名
1P-093	辰巳 晃子	FACS解析による成熟脳に存在するOlig2系譜アストロサイトの分離
1P-094	高森 康晴	グリア細胞における核ラミナ主要成分ラミンのサブタイプ
1P-095	小野 勝彦	視神経オリゴデンドロサイトの起源の種差
1P-096	Mendsaikhan Anarmaa	Identifying TREM2 positive microglia type in postmortem human brain tissues
1P-097	Ariful Islam	FABP7 protects astrocyte against ROS toxicity under ROS stress
1P-098	堀尾 朋世	脳損傷モデルマウスにおけるastrocyte・microgliaでのacetylcholinesteraseおよびcholine acetyltransferase局在
1P-099	小林 純子	神経修復時に出現するgalectin-3陽性シュワン細胞
1P-100	小西 博之	Siglec-Hのミクログリアマーカーとしての有用性と機能
1P-101	南都 文香	ミトコンドリア呼吸鎖複合体I構成蛋白質Ndufs4のアストロサイトミトコンドリアにおける役割

肉眼 (運動器)

演題番号	発表者名	演題名
1P-102	志保井柳太郎	腰椎副突起と椎弓根との位置関係の観察
1P-103	山村 聡	老人鎖骨内部構造の観察
1P-104	石井 益子	顔部表情筋走向と顔面諸溝の関連性
1P-105	加藤 公太	筋性腋窩弓の筋構造的観察の一例
1P-106	壇 順司	ヒト三角筋における停止腱の構造について
1P-107	森島 遥平	上腕三頭筋の形態学 - 単離筋標本による研究 -
1P-108	田頭 一志	烏口腕筋・上腕二頭筋短頭筋と小胸筋の延長腱
1P-109	大石 元治	大型類人猿における肘関節の伸筋・屈筋の筋生理学的断面積について
1P-110	周 明	稀な過剰筋束を伴う橈側手根屈筋破格の一例
1P-111	高橋 亮	母指矢状索の解剖学的検討 - 母指伸筋腱不安定性の病態解明に向けて -
1P-112	高野 優太	高齢者における小臂筋脂肪浸潤の成因の検討
1P-113	堤 真大	中殿筋腱とその停止部の形態学的解析
1P-114	姉帯 飛高	単離筋標本を用いたヒト大殿筋の形態学的・機能的解析 - 停止構造の分析を中心に -
1P-115	武田 晃一	単離筋標本によるハムストリングスの形態学的研究
1P-116	町田 志樹	腓腹筋両頭合流部の個体差と外側頭の発達程度の関係性について
1P-117	木村 直明	単離筋標本を用いたヒラメ筋の構築についての研究 - 特に起始腱・停止腱に注目して -
1P-118	吉塚 久記	解剖体における踵腓靭帯の形態と足長との関係性
1P-119	竹内 京子	ヒラメ筋最深層羽状筋の出生年代比較
1P-120	江玉 睦明	前距腓靭帯の線維束数の違いと足関節内反制動との関係

肉眼 (末梢神経)

演題番号	発表者名	演題名
1P-121	Ning Qu	A study of anatomical variation between the middle scalene muscle and dorsal scapular nerve in Japanese
1P-122	鈴木 了	上腕三頭筋支配神経の再考 - 尺側側副神経に着目して -
1P-123	實石 達也	前腕の皮神経と皮静脈の定量化による静脈穿刺の危険領域の検討
1P-124	小宮山政敏	解剖中に遭遇した破格3種について
1P-125	三國 裕子	足指背の神経支配と浅腓骨神経の分枝から見た足背皮神経の走行
1P-126	三浦 真弘	Obturator nerve block効果に影響する解剖学的要因について - 副閉鎖神経の責任構造説の検証を中心として -

1P-127 小島 龍平 手足に先天性形態異常を有するニホンザルの神経筋の肉眼解剖学的観察

肉眼解剖技術

演題番号	発表者名	演題名
1P-128	灰塚 嘉典	(N-Vinyl-2-pyrrolidone) 注入固定遺体の関節可動域の定量的評価
1P-129	高篠 智	N-ビニル-2-ピロリドンを固定液として用いた遺体の関節可動性等についての意識調査
1P-130	長瀬 美樹	ピロリドン固定解剖体の組織所見、画像所見の解析
1P-131	土居原拓也	手術手技研修におけるThiel法固定の問題と解決法
1P-132	三浦 正明	臨床解剖に使用すご遺体を未固定で腐敗防止する方法の検討
1P-133	大和田祐二	手術手技研修運営-企業の関与における適切な利益相反マネジメント事例-
1P-134	松田 正司	ホルマリン除去効率を上げるための工夫

2018年3月29日(木) 14:40~16:00

□ ポスター会場 [体育館 (A棟2F)]

神経 (神経回路・発生)

演題番号	発表者名	演題名
2P-001	井之口文月	Sbno1は神経線維形成に必須である
2P-002	今野幸太郎	脳梁膨大後皮質におけるグルタミン酸受容体GluD2の発現および局在解析
2P-003	小林しおり	神経回路形成後にみられる入力変動にともなう抑制性入力の可塑的变化
2P-004	Kenta Yamauchi	Netrin-1 Derived from the Ventricular Zone, but not the Floor Plate, Directs Hindbrain Commissural Axons to the Ventral Midline
2P-005	千葉 映奈	メダカの神経回路形成について
2P-006	村上志津子	初期の嗅プラコード由来移動細胞と嗅神経路形成
2P-007	志賀 隆	生後発達期のセロトニン神経系が脳と行動の発達に及ぼす影響
2P-008	篠原 広志	海馬歯状回顆粒細胞形成の分子メカニズム解析
2P-009	備前 典久	新規Olig2結合因子によるオリゴデンドロサイト発生機構の解明
2P-010	Satoshi Yoshinaga	FlashTag technology reveals areal differences in neuronal migration in the cerebral cortex of developing mice
2P-011	江角 重行	大脳皮質GABAニューロンの形態維持にはGABA分泌が必要である
2P-012	藤田 幸	中枢神経回路形成におけるSmcタンパク質の機能解析
2P-013	國井 政孝	神経前駆細胞の極性形成における細胞内小胞輸送関連分子の機能解析
2P-014	Takaki Miyata	Premigratory neurons mechanically fence interkinetic nuclear migration to secure progenitor cell's apical cytotgenesis
2P-015	佐藤 智美	ゼブラフィッシュ脳の初期発生における抗うつ剤SSRIの作用解析
2P-016	廣田 ゆき	Kelchリピート蛋白質Enc1の大脳皮質発生における発現と機能

神経 (基底核)

演題番号	発表者名	演題名
2P-017	川口 将史	ハゼ科魚類ヨシノボリの終脳に見いだされた基底核由来の複雑な神経核に関する解析
2P-018	Fuyuki KARUBE	Direct cortical innervation modulates excitability of globus pallial neurons in rodents.

神経 (脳幹・脊髄)

演題番号	発表者名	演題名
2P-019	Shigefumi Yokota	Functional and morphological analysis of inhibitory neurons in the ventrolateral solitary nucleus on respiratory control
2P-020	Yoshikatsu Negishi	Differential topographic projections of central afferents to the visceral sensory nucleus
2P-021	高浪 景子	霊長類ニホンザルにおけるGastrin-releasing peptide神経系の機能局在
2P-022	石田 裕保	APC1638Tマウスにおける歩行時の肢間協調運動の異常と今後の展望
2P-023	Md. Sakirul Islam Khan	Reduction of inhibitory transmissions in the spinal dorsal horn confers pain-like neurological complications in a chicken model of spina bifida
2P-024	矢倉 一道	脊髄損傷後のケモカインの局在とヒト間葉系幹細胞を用いた組織修復への関与

神経 (小脳)

演題番号	発表者名	演題名
2P-025	山本 悠太	新生仔期の電気刺激ストレスにより惹起される不安・うつ様行動は回転ケージ飼育により軽減されるのか？
2P-026	橋本 光広	ウイルスベクターを用いた、小脳から内側傍小脳脚核への直接投射の解明
2P-027	野村 太一	小脳におけるクプリゾン誘発性脱髄の組織学的検討
2P-028	Li Zhou	<i>Nna1</i> knockout mice deleting carboxypeptidase domain coding exons show Purkinje cell degeneration

神経 (感覚器)

演題番号	発表者名	演題名
2P-029	大木 翔太	嗅球の神経活動に対するストレスの影響
2P-030	Sawa Horie	Structural basis of centrifugal projection to the mouse olfactory bulb: noradrenergic neurons
2P-031	Emi Kiyokage	Differential effects by estrogen exposure on expression of catecholamine synthesizing enzymes in the mouse olfactory bulb.
2P-032	早川るり子	MNU誘導性視細胞変性モデルマウスにおける血管系の解析 ー脈絡膜毛細血管板の変化について
2P-033	森田 茜	発達初期に生じる血管形成遅延は血管パターン異常を引き起こす： 新生仔マウス網膜における検討
2P-034	星 秀夫	キンギョ網膜displaced型神経節細胞と方向選択性アマクリン細胞のシナプス
2P-035	蔭池かおり	網膜傷害後のMüllerグリアによる変性視細胞の除去
2P-036	伊藤 隆雄	幼若期ラット網膜のステロイド代謝酵素5 α -リダクターゼの発現に対する光環境の影響
2P-037	早川 亨	光傷害ラット網膜における神経細胞再生の検討 (第二報)
2P-038	Farzana Islam	Prosaposin and its receptors in major ocular glands following injection of kainic acid
2P-039	向後 晶子	Dlg1はコルチ器の収縮伸長における新たな細胞間ジャンクションの形成に関与する
2P-040	岩永ひろみ	ラット頬ひげ動き受容器周辺のグリア細胞種間にみられる機能的ATP受容体亜型の棲み分け

組織細胞 (皮膚・皮下組織)

演題番号	発表者名	演題名
2P-041	黒瀬 智之	圧迫による皮膚損傷後の機能的血管の分布
2P-042	藤川 芳織	マウス創傷治癒過程における局所的マクロファージ除去の影響

2P-043	北河 憲雄	ケラチノサイトに対する抗菌ペプチドNisinの作用
2P-044	加畑 雄大	ヒト毛盤の分布と形態
2P-045	山崎 文義	ヒト毛髪のキューティクル層に存在し撥水性を与える新規脂質の同定

組織細胞 (内分泌)

演題番号	発表者名	演題名
2P-046	八月朔日泰和	下垂体中間葉細胞におけるベータ型ジアシルグリセロールキナーゼの情報伝達系
2P-047	東 森生	ラット下垂体前葉には構成成分の異なる2層の基底膜が存在する
2P-048	Nandar Tun	Possible involvement of hypoacetylation of histone H3K9 in estrogen-dependent transdifferentiation of LH cells to PRL cells in male mouse pituitary

組織細胞 (呼吸器)

演題番号	発表者名	演題名
2P-049	山本 欣郎	ラット気管粘膜のP2X3陽性神経終末の形態
2P-050	福重 香	肺胞まで到達するsiRNA粉末吸入剤の開発ー核酸内封カチオン性脂質ナノ粒子にヒアルロン酸被覆を施した送達キャリアを用いた方法ー

組織細胞 (泌尿器)

演題番号	発表者名	演題名
2P-051	細山田康恵	糸球体内皮細胞の超微立体構造
2P-052	内山 安男	オートファジー関連因子Atg9Aの役割について ~腎尿細管細胞の観点から
2P-053	田村 直輝	高浸透圧ストレス誘導性オートファジーの分子メカニズムの解析
2P-054	松尾 和彦	囊胞腎原因遺伝子産物NPHP6/CEP290ノックアウト細胞の解析
2P-055	岡田 利也	母体腎臓障害に起因する胎児発育不全 (FGR) モデルの作製
2P-056	秋元 義弘	糖尿病性腎症に伴うリン酸化アクチンの局在の変化
2P-057	前田 誠司	ラット虚血/再灌流傷害腎における2 kidney-1 clipping法の腎神経温存法と従来法との比較
2P-058	城倉 浩平	中腎管から尿管芽への分化における線維芽細胞増殖因子発現と応答性の変化
2P-059	大橋 晶子	テトラヒドロピオプテリンの尿中排出における有機陰イオン輸送体の役割
2P-060	津森登志子	オスラット外尿道括約筋はアンドロゲン受容体を発現する

組織細胞 (生殖器)

演題番号	発表者名	演題名
2P-061	Kenta Nagahori	Analysis of specific genes on testicular germ cells for testicular autoimmunity in mice
2P-062	Hironobu Nakane	Histological examination of autophagy in xeroderma pigmentosum group A gene (<i>Xpa</i>)-deficient mice testis
2P-063	Md. Royhan Gofur	Complementary expression of ephrin-B1, EphB2 and EphB4 in the testis and epididymis of adult mice
2P-064	山宮 公子	ラット精巣におけるプロサポシンのレセプターと動態
2P-065	渡部 剛	GnRH agonistとantagonist持続投与により生じるラット曲精細管の組織学的変化の比較
2P-066	尾野 道男	Kmt2b (H3K4メチル化酵素) 遺伝子欠損マウスにおける精細管の微細形態
2P-067	下川 哲哉	子宮上皮細胞におけるプロサポシンの分布

2P-068	チーター トウー チョウ	マウス子宮ナチュラルキラー細胞に発現しているSlc2a1の組織化学的解析
2P-069	塚田 剛史	母体Poly (I:C) 投与による胎盤TLR3シグナルの亢進部位の検索
2P-070	向後 寛	ゲノム編集によるマウスHORMAD2のリン酸化の機能解析
2P-071	伊藤 千鶴	受精における先体膜タンパク質Equatorinの役割
2P-072	前川真見子	マウス生殖腺の性分化過程における転写因子SF-1の役割

組織細胞 (循環器・リンパ)

演題番号	発表者名	演題名
2P-073	畑山 直之	高圧ガスを用いた新たな移植臓器の保存方法
2P-074	二木 杉子	マウス網膜血管形成における基底膜イメージング
2P-075	上原 清子	脾洞内皮細胞におけるプロテアーゼ活性型受容体の局在
2P-076	向井 俊平	CLEM法を用いた腎血管Glycocalyx検出の試み
2P-077	早川 徹	IL-18 knock outマウスの血管周囲脂肪組織内褐色脂肪細胞の形態学的変化
2P-078	佐野真理子	培養ヒト臍帯静脈内皮細胞 (HUVEC) を用いたGlycocalyxの検出方法の検討
2P-079	盛口 敬一	OPZ食刺激に伴うヒト好中球の特殊顆粒、gelatinase顆粒の過酸化水素生成について
2P-080	大塚 裕忠	髄外造血誘導におけるHistidine decarboxylaseの役割に関する研究
2P-081	成田 大一	ヒト顔面皮膚のリンパ管の分布と構造
2P-082	岡野 大輔	リンパ管ネットワーク構築におけるCD73の役割
2P-083	浅野 義哉	ヒト三次元人工組織を用いた、脂肪組織由来間葉系幹細胞 (ASC) による血管およびリンパ管ネットワーク構築調節の解析
2P-084	新美 健太	FOXO1転写因子はリンパ管内皮細胞のATP依存性遊走を調節する

組織細胞 (免疫)

演題番号	発表者名	演題名
2P-085	徳田 信子	Fibroblastic Reticular Cells (FRC) におけるFABP7の局在と機能
2P-086	木戸 玲子	ストレプトゾトシン誘発糖尿病ラットの消化管粘膜における炎症的変化の免疫組織化学的解析
2P-087	宮崎 啓史	マクロファージの細胞内代謝変化による抗炎症性機能活性化とFABP7の関与の検討
2P-088	河野 哲朗	<i>Fusobacterium nucleatum</i> を用いた慢性歯周疾患に起因する炎症性腸管粘膜免疫ネットワークの解明

組織細胞 (口腔・歯周組織)

演題番号	発表者名	演題名
2P-089	平嶋 伸悟	力学的負荷に対する歯根膜細胞の3次元形態変化の計測
2P-090	三島 弘幸	象牙質や象牙質結晶に対するメラトニンの影響
2P-091	依田 浩子	マウス歯髄発生・再生過程におけるグリコゲン代謝機構
2P-092	Masataka Sunohara	Signaling molecules in embryonic vascular development of tooth germ
2P-093	河野 芳朗	固有歯槽骨発生に伴うエクトヌクレオチドピロフォスファターゼ1 (ENPP1) 陽性細胞の動態
2P-094	井関 尚一	マウス顎下腺におけるSerpina6aの発現、局在と機能
2P-095	三宅 言輝	ラット舌下腺におけるアディポネクチンと受容体の局在と糖尿病の影響
2P-096	谷口 明慧	ピロカルピン長期投与が放射線照射による唾液腺機能低下へ及ぼす影響
2P-097	平良芙蓉子	ラットエブネル筋上皮細胞の3次元形態と分布
2P-098	Kimiharu Ambe	Expression of Nox in taste buds at mouse circumvallate papillae

2P-099 伊藤 正孝 戻し電顕法を用いたヒト口腔傍器官の透過型電子顕微鏡観察

肉眼 (口腔解剖)

演題番号	発表者名	演題名
2P-100	Yoko Miwa	Observation of the greater and lesser palatine foramen in maxilla.
2P-101	東 雅啓	顎関節と全身疾患との関連性についての形態学的検討
2P-102	佐々木佳世子	上顎第一・第二小白歯の歯冠微細部位におけるサイズ比較について
2P-103	Rie Shimotakahara	The Branches to the Isthmus of Fauces

肉眼 (内臓系 (循環器・生殖器・消化器))

演題番号	発表者名	演題名
2P-104	田所 治	心臓の位置と大動脈の異常を伴った胸管の破格例
2P-105	岡本 圭史	肺静脈の部分的還流異常の一例 - 左上肺静脈が左腕頭静脈に注ぐ例 -
2P-106	川崎 優人	大腿骨栄養動脈の起始と走行 (第2報)
2P-107	白石 昌武	右内頸動脈基部から起こる後頭動脈とそれから分岐した上行咽頭動脈の走行と分布
2P-108	井出 直花	解剖学実習で遭遇した右鎖骨下動脈起始異常の一例
2P-109	林 春樹	総肝動脈が欠如し左副肝動脈が代償する例
2P-110	Kazuharu Mine	Drainage patterns of the deep circumflex iliac vein and their relationship to the neighboring vessels.
2P-111	金澤 潤	脊髄における前髄節動脈の島の形状と分布の解析
2P-112	原 矢委子	発生学的視点からみたヒト重複下大静脈
2P-113	石川 源	日本人女性における子宮動脈の起始 - 骨盤動脈造影による検討
2P-114	黒澤 一弘	下腔動脈の由来より臍臓の発生と血管との関連性を考案する
2P-115	室生 暁	直腸肛門管前方における平滑筋組織の三次元的な広がり
2P-116	星野 敬吾	現代日本人の固定遺体における小腸長の調査

医学教育・医学史

演題番号	発表者名	演題名
2P-117	佐伯 和信	胸腹部内臓を主とする系統解剖学実習の高学年での再実施 - その効果と課題 -
2P-118	田平 陽子	久留米大学医学部における系統解剖学実習の取り組み
2P-119	中塚美智子	振り返り学習を活用した口腔解剖学教育 - 第1報 -
2P-120	瀧澤 敬美	新しい学生中心型能動的グループ学習法TEO (Teach Each Other) の開発 (第3報) - 電子黒板の導入など新たな工夫を加えて -
2P-121	高詰 佳史	解剖学教材のタブレットと専用アプリケーションを活用した安全な学内配信システムとその教育効果
2P-122	海藤 俊行	解剖学実習におけるオンライン学習用プラットフォームMoodleの活用: 学生アンケート、ピア評価、小テストの有効性の検討
2P-123	亀澤 一	CG (Computer Graphics) を用いた組織学教育改革の試み
2P-124	新井 信隆	e-ラーニング「Essential Brain Anatomy & Neuropathology」による解剖・病理の総合学習
2P-125	前田 真男	モバイル端末カメラを用いた組織学実習の試み
2P-126	山崎 洋介	スライドスキャナーを用いないバーチャルスライド作成とその教育応用について
2P-127	馬場 健	色塗りできる骨モデル教材の開発 (2)
2P-128	村上 徹	ウェブアプリ上に制作したリアル音声付き解剖学英単語学習コンテンツ
2P-129	Ryusuke Momota	Integration and visualization of anatomical term network

2P-130	野田 亨	大和言葉による身体語表現の研究(下肢)
2P-131	鹿野 俊一	前腕の屈筋群と伸筋群の名称を正確に記憶するための方法
2P-132	川畑 龍史	医療系・栄養系養成機関における実験動物の固定法の改良
2P-133	木村 明彦	整骨新書の関節学

2018年3月30日(金) 13:00~14:20

□ ポスター会場 [体育館 (A棟2F)]

組織細胞 (消化器)

演題番号	発表者名	演題名
3P-001	吉川 究	肝臓星細胞の同定における注意点
3P-002	Tomoyuki Masuda	Hepatic histopathological changes and dysfunction in humans and nonhuman primates following exposure to organic arsenic diphenylarsinic acid
3P-003	上野 仁之	肝臓の線維化におけるsyneminの生理的機能解析
3P-004	石川 朋子	テネイシンC欠損が食事誘導性非アルコール性脂肪肝炎発症期の線維化に与える影響
3P-005	花香 博美	オミクス解析による非アルコール性脂肪性肝炎モデル動物の病態の解明
3P-006	鍵谷 卓司	ヒト肝十二指腸間膜におけるリンパ管システムの解明
3P-007	Dereje Getachew	Morphologic conversion from pseudostratified single columnar to stratified squamous epithelium in the developing mouse esophagus
3P-008	尾形 雅君	腸上皮細胞間リンパ球 (IEL) の活性化に伴う小腸絨毛上皮細胞の剥離機構
3P-009	佐藤 公俊	ラット小腸絨毛の上皮下基底膜にみられる窓：その食事による経時的変化の検討
3P-010	森脇 健太	小腸上皮の形成・維持におけるRab6aの役割について
3P-011	堀口 里美	消化管筋層におけるc-KIT受容体型チロシンキナーゼ発現による細胞系譜制御の解明
3P-012	橋本 隆	成体マウス消化管における転写因子Gli1とGli2の局在解析
3P-013	Takashi Ueda	Expression of acid-sensing ion channel 4 (ASIC4) in mouse gastrointestinal tract.
3P-014	馬場 良子	マウス小腸陰窩形成におけるメチル化の影響
3P-015	宮本(菊田) 幸子	<i>Apc^{Min/+}</i> マウス小腸の腺腫形成領域筋層の組織構造の変化
3P-016	鈴木 良地	パイエル板表皮型脂肪酸結合タンパク質発現によるB細胞アポトーシス誘導
3P-017	菅原 大介	マウス腸管ニッチ細胞に特徴的なフコシル化糖鎖の発現
3P-018	川島 章子	マウス腸管におけるカハールの介在細胞 (ICC) の部位別分布密度の検討
3P-019	堀口 和秀	TNBS腸炎モデルマウス筋層の炎症回復過程におけるカハール介在細胞増殖
3P-020	西條 広起	実験的大腸炎モデルマウスにおけるVascular endothelial growth factorの影響と粘膜障害との関連性
3P-021	Ahmad Faisal AMIRY	Structural organization of the myenteric plexus in the rabbit large intestine
3P-022	Myat Thu Soe	Population kinetics of Sox9 positive liver progenitor cells in normal and iron-overloaded rat liver: Effects of partial hepatectomy

組織細胞 (骨・軟骨)

演題番号	発表者名	演題名
3P-023	大西 興洋	MRIを用いた関節軟骨の評価
3P-024	吉良裕一郎	ラット脛骨関節軟骨における加重低減後の回復過程に及ぼす運動刺激の影響
3P-025	坂下 英	メッケル軟骨消失過程におけるセプトクラストの分布と形態の時間的変化

3P-026	建部 廣明	機械的刺激がPTH間欠投与による骨形成促進効果に与える影響
3P-027	前 壮功仁	PTH間歇投与マウスの骨組織におけるリン酸イオン供与膜輸送体・酵素群の局在
3P-028	吉野 弘菜	アレンドロネートが骨芽細胞系細胞と骨特異性血管に及ぼす組織学的影響
3P-029	藤田 洋史	ゲノム編集マウスを用いた破骨細胞分化におけるロイコトリエン合成関連遺伝子の機能解析
3P-030	井上 知	2つの異なる扁平骨における骨修復過程の解析
3P-031	阪田 宗弘	OVXラットにおける椎体骨欠損修復過程の評価
3P-032	荒木美智子	発育期ラット脛骨における一次海綿骨形成への骨端板の関与
3P-033	中井 真悟	後肢不動化したラットの大腿骨構造に及ぼす経皮的通電刺激の効果
3P-034	佐藤 巖	ヒト上顎骨におけるCGRPの動態とCBCTによる骨解析の関連性について
3P-035	前田 祐貴	マウスの顎骨の成長発育におけるCGRPと各種マーカーの動態
3P-036	西槇 俊之	wy変異体メダカを用いた側弯症発症メカニズムの微細形態学的解析

組織細胞（脂肪・筋）

演題番号	発表者名	演題名
3P-037	小川 雄大	筋再生過程におけるTcf4の役割：再生筋および筋線維周囲組織におけるTcf4の局在に関する免疫組織化学的検索
3P-038	鎌田 弘明	離乳期マウスの三叉神経節と咬筋における神経伝達物質の発現について
3P-039	永倉遼太郎	下顎頭への外側翼突筋付着メカニズムにおける免疫組織化学的検索
3P-040	田口 大輔	下肢骨格筋におけるアトラクチンの機能解析
3P-041	金澤 佑治	老化がラット骨格筋の基底板構築に与える影響
3P-042	細川 元靖	<i>Sfpq</i> 欠損は超長鎖遺伝子の発現を減少させ、重篤な筋成長不全を伴う代謝性ミオパチーを引き起こした
3P-043	折井みなみ	酵母静止期リポファジーのメカニズムとその意義

組織細胞（技術）

演題番号	発表者名	演題名
3P-044	高野佐代子	牛舌を用いた画像処理による筋肉と脂肪の定量的評価と硬度計による硬さ計測法の開発
3P-045	高井 啓	内在性RNAの可視化・制御のためのカスタム化RNA結合タンパク質の開発とその応用
3P-046	有吉 哲郎	新規遺伝子コード型RNAプローブを用いた単一生細胞でのmRNA動態イメージング
3P-047	Narantsog Choijookhuu	Simultaneous detection of multiple mRNAs using FRET based molecular beacon probes by <i>in situ</i> hybridization
3P-048	柳沼 秀幸	定量的ATPセンサー蛍光タンパク質QUEENを用いたATP合成経路変動の単一細胞解析
3P-049	吉田 史章	タンパク質保持膨張顕微鏡法
3P-050	加藤 一夫	高輝度LEDを用いた蛍光顕微鏡光源の構築と細胞骨格タンパク質観察への応用
3P-051	山口 豊	ヒト胚子・胎児中枢神経系の半自動セグメンテーションによる三次元立体像の作成
3P-052	多鹿 友喜	同一標本で切片観察と3Dイメージングを行う手法の開発
3P-053	春田 知洋	細胞内のファージをモデルとした電子顕微鏡を用いた三次元観察法の比較
3P-054	久住 聡	走査電子顕微鏡による切片観察法を用いた免疫電顕法の検討
3P-055	稲賀すみれ	低真空SEMを用いた樹脂包埋切片の三次元微細構造解析法
3P-056	本田 一穂	低真空走査電顕 (LV-SEM) による腎パラフィン切片の三次元的解析：導電処理法の検討

神経（軸索・シナプス関連）

演題番号	発表者名	演題名
3P-057	高橋 光規	線虫神経シナプスの電子顕微鏡観察

3P-058	長 雄一郎	原子間力顕微鏡による神経分化モデルを用いた神経微細構造および神経突起伸展過程の解析
3P-059	齊藤 健太	神経シナプスの動態を可視化する新規プローブの開発
3P-060	深澤 元晶	MHC欠損マウスの線条体のシナプスの異常に関する組織学的研究
3P-061	齊藤百合花	シグナル蛋白Membrane protein palmitoylated-6のマウス末梢神経における役割の検討
3P-062	深谷 昌弘	新規cytohesin-2結合分子pallidinの神経細胞における初期エンドソーム輸送調節と樹状突起形成制御機構
3P-063	神原 丈敏	キリンのキネシンはマウスよりも速いのか？
3P-064	菊池 真	低酸素・低グルコース (OGD) による末梢神経軸索内ミトコンドリアの輸送異常
3P-065	Kazuki Obashi	Regulation of molecular mobility inside dendritic spines

神経 (皮質関連)

演題番号	発表者名	演題名
3P-066	澤田 和彦	フェレット大脳皮質の形態形成に及ぼす新生時期バルプロ酸曝露の影響
3P-067	宮下 俊雄	大脳皮質神経細胞群の多様な個性の獲得におけるDNAメチル化の関与
3P-068	小田 哲子	ラット前頭前皮質におけるムスカリン受容体M1の局在分布
3P-069	日置 寛之	マウス第一次運動野バルブアルブミン陽性GABA細胞に対する興奮性・抑制性入力 of 定量的解析
3P-070	柴田 秀史	ウサギ膨大後皮質におけるparvalbumin陽性構造の分布
3P-071	Mohi Uddin	Distributions of calbindin D-28K immunopositive somata and neuropils in the rabbit midcingulate cortex
3P-072	Takahiro Furuta	Projection patterns of corticofugal neurons associated with vibrissa movement

神経 (辺縁系)

演題番号	発表者名	演題名
3P-073	柏木 太一	BMPシグナルによる海馬神経細胞形成制御
3P-074	山本 夕香	海馬顆粒細胞層形成過程におけるCXCR4の動態と機能
3P-075	松江 健太	海馬歯状回の顆粒細胞前駆細胞の性質は出生直後に変化する
3P-076	山田 純	腸内細菌叢の改変による成体海馬神経新生の制御
3P-077	Md. Nabiul Islam	Dynamics of intrinsic plasticity and AR expression in CA1 pyramidal neurons of male rat: Effects of androgen and antiandrogen
3P-078	Takao Honda	Dab1 haploinsufficiency causes invasion of superficial cortical neurons into layer I and splitting of CA1 pyramidal cell layer
3P-079	小山 友香	短時間の暑熱曝露はアンギオテンシンII 1型受容体を介して成熟海馬の神経新生を促進する
3P-080	熊本奈都子	成体脳海馬神経新生への酸感受性イオンチャネルASIC1aの関与
3P-081	濱崎佐和子	血中アンギオテンシンIIが海馬ニューロンに直接作用する可能性の検討
3P-082	Marong Fang	MiR-124 regulates BACE 1 and alters autophagy in transgenic AD mice
3P-083	上森 健至	ラット海馬顆粒細胞層におけるてんかん発作重症度依存性の選択的脆弱性とニューロン新生異常
3P-084	江原 鮎香	Zitterラットにおける痙攣発作と歯状回形態変化との因果関係
3P-085	東 華岳	歯の早期喪失がSAMP8マウスにおける海馬神経細胞の微細構造に及ぼす影響
3P-086	Cho Azuma	Mineral changes in mouse hippocampus after maternal separation
3P-087	田中 貴士	扁桃体における細胞骨格制御因子MARCKSL1は不安様行動を制御する

神経 (その他)

演題番号	発表者名	演題名
3P-088	肥後 心平	広いリガンド結合特性を持つニューロペプチドFF受容体のラット全脳マッピング
3P-089	小山 佳久	5-HT _{3A} 受容体の全分布解析の重要性
3P-090	加瀬 政彦	成熟ラット脳におけるBcas1遺伝子発現細胞のDiI染色による形態的解析
3P-091	高端 恭輔	脳の加齢に伴うエピゲノム変化の可視化解析
3P-092	Mitsuhiro Nito	Effects of tonic vibration stimuli on monosynaptic Ia facilitation in human upper limb
3P-093	Takuya Yoshimoto	Spinal reflex arc from the anterior part of the deltoid muscle to biceps brachii motoneurons in humans
3P-094	中川 真志	c-Fos発現を指標とした吸入麻酔薬Sevofluraneによる脳内賦活ニューロンの局在探索
3P-095	甲斐 信行	モノアミン神経伝達に関わる同種間の社会行動異常の解析
3P-096	吉田さちね	マウスを用いた母子相互作用中に起こる仔の痛覚閾値上昇に関わる神経機構の解析
3P-097	横山 拓矢	胎生期および生後ラット頸動脈小体におけるP2X型ATP受容体免疫反応性の分布
3P-098	橘 篤導	楽器演奏型ビデオゲームを用いた脳梗塞後遺症のリハビリテーション効果における神経科学的・行動学的評価 (症例報告)
3P-099	大江 総一	翻訳抑制因子CPEB1は3'非翻訳領域を介してAuf1によるRNA安定性制御と自己翻訳抑制をうける
3P-100	西井 清雅	衝撃波曝露後の一過性血液脳関門破壊にともなう組織損傷

肉眼 (人類学)

演題番号	発表者名	演題名
3P-101	真鍋 義孝	上顎大臼歯における歯根数の時代的変異と歯根の退化融合傾向の様相について
3P-102	安部みき子	大阪府茨木市西福井遺跡出土の縄文時代の火葬人骨
3P-103	小山田常一	渡来系弥生人の歯科疾患の男女差について
3P-104	竹中 正巳	宮崎県都城市築池地下式横穴墓群2017-1号墓出土の古墳時代人骨
3P-105	長岡 朋人	鎌倉市能蔵寺跡から出土した人骨の古病理学的研究
3P-106	川久保善智	発生・発育からみた眼窩上孔出現頻度の年齢変化

比較解剖

演題番号	発表者名	演題名
3P-107	鳴瀬 善久	淡水エビ <i>Neocaridina</i> sp. “Bee Shrimp” の体表模様解析
3P-108	尾内 隆行	脊椎動物頭部の形態進化：円口類の中胚葉発生からの洞察
3P-109	牛村 英里	イタチザメの歯胚発生における鋸状縁形成とエナメロイド芽細胞
3P-110	浅野(星野) 安信	チョウザメを用いた移動様式の新機軸について
3P-111	姫岩 翔子	チョウザメの含気器官の組織学的・分子生物学的解析と鰾の起源に関する考察
3P-112	中町 智哉	ゼブラフィッシュの脳組織におけるPACAP2免疫陽性反応の分布
3P-113	坂口もも子	ハコフグ鱗の組織構造と細胞分布の解析
3P-114	井村 幸介	シクリッド咽頭顎内の末梢神経と破骨細胞の分布について
3P-115	齊藤絵里奈	オーストラリアハイギョ <i>Neoceratodus forsteri</i> の腸リンパ管系
3P-116	Tsutomu Miyake	Could you imagine if you would move your arms and/or legs without bi-articular muscles?
3P-117	Sonjoy Sarkar	Distribution of vesicular glutamate transporter 3 mRNA in the turtle brain
3P-118	川嶋(大宅) 芳枝	鳥類総排泄腔領域特殊化の比較発生学的解析
3P-119	阿閉 泰郎	鳩の小脳に発現するイオンチャンネル型グルタミン酸受容体mRNAの分布

- 3P-120 Shin-ichi Iwasaki
Some Examples of the Evolutionary and Morphological Specialization of the Avian Tongue
- 3P-121 Tomoichiro Asami
Some Examples of the Evolutionary and Morphological Specialization of the Mammalian Tongue
- 3P-122 Ryuji Ueno
Morphometric study of the maxillary molars and skulls of the Eastern Bettong (*Bettongia gaimardi*).
- 3P-123 小泉 政啓
哺乳類頸胸部体幹筋の比較解剖学 – コアラ前鋸筋およびネコ斜角筋の所見を中心に –
- 3P-124 角田 佳折
イヌの軟口蓋の筋構築に関する肉眼解剖学的研究
- 3P-125 清家 大樹
先スペイン期ペルー北部高地出土南米ラクダ科動物骨の解体痕について
- 3P-126 本多 祥子
ラット、ウサギ、マーモセットの海馬体 – 前海馬台 – 嗅内野間線維連絡
- 3P-127 吉村 建
食性の異なる2種の旧世界サル (オナガザル科) における舌並びに舌乳頭の比較形態学的研究
- 3P-128 Keiichi SAWANO
The projected image of the sagittal plane of cranial basal foramina clearly expresses the difference between humans and apes
- 3P-129 江村 健児
ニホンザル (*Macaca fuscata*) の胸鎖関節の形態について
- 3P-130 玉川 俊広
指骨の複比による霊長類の手指機能とそのロコモーションとの関連性